からなる複雑精緻なカラクリ時計。その万年時計を腕時計として現代によみがえらせることに挑んだ。徹底して手作業にこだわり，先人を超えようとする菊野の時計作りに密着した。／語り：中嶋朋子／文化・福祉番組部

『列島縦断2800キロ！ニッポン高速道路トラック旅』

10.29／19:30～20:59

全国各地で個性的なサービスエリアが人気を集めるなど，今や楽しい旅行の場にもなっている高速道路。その“主役”とも言える大型トラックで行けば，高い運転席から見える絶景を堪能できるうえに，運転手たちのディープな世界までのぞけてしまう。旅を案内してくれるのは各地のベテラン運転手たち。八代亜紀さん，山本耕史さんなど，ぐっさんの仲間たちも次々と参加。笑いあり，驚きあり，感動ありの日本再発見の旅を繰り広げる。／出演：山口智充，八代亜紀，ブラザー・トム，ダイアモンド✡ユカイ，篠原ともえ，大友康平，山本耕史，秀島史香／コンテンツ開発センター，NED，ジーズコーポレーション

『六角精児の呑（の）み鉄本線・日本旅』

4.12，　8.23／22:50～23:49
12. 5／13:30～14:29

酒と鉄道という偏った視点で，俳優・六角精児が日本を再発見する特集番組。鉄道旅に合う音楽を厳選し，自宅にいながらゆったりと旅情を味わえる鉄道音楽紀行番組として制作した。のと鉄道（4.12），山形鉄道（8.23），留萌本線（12.5）。／出演：六角精児／語り：壇蜜／エンターテインメント番組部

『ワイルドジャパン』

「第１集　本州」　7.27／20:00～20:59
「第２集　北海道」　8. 3／20:00～20:59
「第３集　南西諸島」　8.10／20:00～20:59

英国BBCと共同で撮影制作。温泉に入るサル，知床漁師とヒグマの共生，砂浜でカメの卵を掘り出すイノシシなど海外の視点から見た驚きの日本の自然を珠玉の４K映像で捉えた。／出演：尾野真千子／語り：小田切千アナ／科学・環境番組部，NEP

ラジオ第１放送

＊「番組解説」末尾の担当部局は，ラジオセンター以外の場合だけ記載した。

ラジオ第１：定時番組

『DJ日本史』

（隔週）月　21:05～21:55

第１回13.4.1／歴史好きが歴史を熱く語る，歴史エンターテインメント番組。歴史好きタレント松村邦洋とお江戸のアイドル「お江戸ル」こと堀口茉純のトークで日本史を面白く，マニアックに，立体的に伝えた。番組の特徴のひとつが松村邦洋の歴史上の人物のものまね。１人で数役をこなすものまね寸劇が人気を集めた。13年度に定時番組化し，14年度は小田原，福岡，函館，15年度は東京タワー，奈良で公開収録を実施した。また，大坂夏の陣から400年という節目をとらえた特番を放送した。／パーソナリティー：松村邦洋，堀口茉純（タレント）／司会：DJまーてぃ（永松隆太朗アナ）

『NHKガイド』

土　8:45～ 8:55

第１回90.10.6／NHKのラジオ，テレビの番組，イベントのPR，番組審議会の報告などで構成する番組ガイド。／司会：柿沼郭アナ

『NHKジャーナル』

月～金　22:00～23:05

第１回82.4.2／きょう１日のニュースをせき止め，いまという時代を掘り下げて伝えるニュース情報番組。15年度から番組時間を５分延長した。メインニュースでは記者解説や専門家の分析を加えて，分かりやすく深く伝えた。ディレクターが制作する特集企画やNHKのネットワークを生かした地域発リポートでは，リスナーの関心が高いテーマを積極的に取り上げた。15年度は，戦後70年の証言者インタビューや関東東北豪雨災害などに加えて，東日本大震災の復興の課題について重点的に放送した。９月「震災４年半 被災地はいま」，２月「原子力災害に向き合い続けた５年」，３月「震災５年復興の現状と課題」と継続して伝え，福島県南相馬市から中継放送を実施して住民の帰還をめぐる問題について取り上げた。また，16年度実施に向けて，インターネットの情報発信強化，リスナーとの双方向性導入，特集企画の曜日コーナー化の準備を進め，ツイッター発信を先行して始めた。／キャスター：永井克典アナ，奥

村奈津美／ニュースデスク：西垣幸児，岩本裕／気象予報士：福田寛之

『NHKマイあさラジオ』　新

月～金　5:00～ 7:58
土・日　5:00～ 8:00

第１回15.3.30／文字どおり，毎朝「365日」放送する，早朝のニュース情報番組。それぞれが「忙しさ」「まどろみ」「静謐（せいひつ）」の中で過ごす朝は最もプライベートな時間。そのためタイトルは「マイ（＝私の）朝」の意味も込めた。広く今の世の中を総覧する３時間。平日は，これから活動を始める人々のために役立つ情報。特に，「社会の見方・私の視点」では各界の第一線の学者・研究者が「今」を鋭く分析した。土・日曜にはリフレッシュしたい人たちに向けて食や自然，音楽，健康，歴史などリスナーの多様なニーズに応えるコーナーを放送した。／キャスター：加藤成史アナ・大久保彰絵，野村優夫アナ・小倉実華（それぞれ隔週），（土・日）柿沼郭アナ，渡辺ひとみ／気象予報士：伊藤みゆき

「ラジオ体操」

R1　月～日　6:30～ 6:40
R2　月～土　8:40～ 8:50，12:00～12:10，15:00～15:10

第１回28.11.1／47.9.1から４年間中断，51.5.6に放送再開／1953年に始まり，夏の風物詩として親しまれる「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は，15年も全国42会場から生放送で伝えた。78年開始の「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」は９会場から生放送を実施した。また，ラジオ体操会最大規模の「1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」は，８月２日に金沢市で開かれ，R1と総合で同時生中継した。通常の放送は２か月ごとに新作を放送，元日用には別途制作を行った。／体操指導：多胡肇，西川佳克，岡本美佳／ピアノ伴奏：幅しげみ，名川太郎，加藤由美子／スポーツ業務管理部，Gメディア

『歌え！土曜日　Love　Hits』　新

（最終週を除く）土　19:20～19:50

第１回15.4.4／J-POPから洋楽まで，最新ヒット曲を網羅してお送りする若者向け音楽番組。毎回一組のアーティストにインタビューする「バックステージ」や，海外のエンターテインメント情報を紹介する「Hot Topic U.S.A.」（月１回）などのコーナーとともに楽しんだ。／パーソナリティー：新井恵理那

『歌の日曜散歩』

日　10:05～11:50

第１回87.4.12／リスナーの思い出の曲や，懐かしい音楽のリクエストに応えるとともに，全国各地の季節の話題や，その日の出来事をファックスやメールで寄せてもらい，全国の人々の暮らしぶりをリアルタイムで伝える双方向番組。「歌って笑ってあたまの体操！～うたわらドン」のコーナーでは，懐かしい曲，元気が出る音楽に合わせて歌ったり，身体を動かしたり，クイズや言葉遊びゲームでリスナーに頭のストレッチをしてもらおうというもので，専門の講師が出演し指導する。全国６か所（福岡市，神戸市，鳥取県北栄町，宮崎市，函館市，高知県田野町）で公開放送を行った。／司会：金井直己アナ，松本慶子

『沖縄熱中倶楽部』

（最終）土　19:20～19:50

第１回07.4.25／「思わず行きたくなる沖縄」をキーワードにしたカルチャーエンターテインメント番組。ガイドブックにはない沖縄の食や暮らし，名所や名物，琉球民謡から最新の沖縄音楽まで，奥深い沖縄ワールドを全国に発信した。戦後70年の節目にあたり，沖縄戦の記憶を語り継ぐ取り組みも紹介した。／出演：立川志ぃさー（藤木勇人），沖縄局アナほか／沖縄局

『音楽の泉』

日　8:05～ 8:55

第１回49.9.11／クラシック音楽の古今の名曲を，親しみやすい解説で紹介した。／解説：皆川達夫／音楽・伝統芸能番組部

『語りの劇場　グッとライフ』

（隔週）月　21:05～21:55

第１回13.4.8／スポーツ，芸能，財界など各界の偉人たちの人生をタレントで俳優の山田雅人が自ら取材・構成し，独自の話芸「かたり」で伝えるトークバラエティー。／出演：山田雅人，唐橋ユミ

『上方演芸会』

日　15:30～15:55

第１回49.9.14／味わいあふれる上方演芸を楽しんでもらう公開派遣番組。放送開始から67年目を迎える長寿番組。長年にわたり時代や世相を反映した新作の漫才を上方の漫才師が演じている。全国で公開派遣収録。／大阪局

『香山リカのココロの美容液』

金　21:30～21:55

第１回12.4.6／週末金曜の夜に精神科医でエッセイストの香山リカがお届けする，同世代の女性

たちのココロを癒やすトークと音楽の25分番組。／ナビゲーター：香山リカ／ラジオセンター，NEP

『かれんスタイル』

（後期）木　20:05～21:30

第１回11.10.6／暮らしの中でキラキラと輝く小さな幸せ…ホッと一息つける，そんなひとときをリスナーとともに探していく番組。旬なゲストを毎回迎えた。／パーソナリティー：桐島かれん／パートナー：松浦弥太郎

『かんさい土曜ほっとタイム』

土　13:05～15:55

第１回04.4.3／“土曜の午後は関西風味のおしゃべりタイム”がコンセプト。関西ゆかりのゲストを招いて話を聞く14時台の「ほっと人物ファイル」と，庶民の声を五七五にのせて共感と笑いで包む15時台の「ぼやき川柳アワー」という２つの看板コーナーを中心に関西の魅力を伝えた。11月21日には公開生放送を神戸局のトアステーションから実施した。／出演：佐藤誠キャスター，海原さおり（漫才師），千堂あきほ（俳優），奥野史子（スポーツコメンテーター），西川かの子（タレント）ほか／大阪局

『キャンパス寄席』

（最終）土　10:05～10:55

第１回11.4.30／首都圏の大学の構内で実施するお笑いライブ。誰もが知っている人気者から，これからブレークが期待される新鋭までが出演した。15年度は５大学で実施し実力派の落語を生で聞いていただいた。／実施大学：東京女子体育大学，国学院大学，文教大学，国際武道大学，東海大学／司会：サンドウィッチマン／エンターテインメント番組部

『きらめき歌謡ライブ』

（最終週を除く）水　20:05～21:30

第１回05.3.30／歌謡曲，ポップスのベテランから若手歌手まで，フルバンドの生演奏で歌を披露する大型歌謡番組。505スタジオからの公開生放送。／演奏：三原綱木とザ・ニューブリード／司会：徳田章アナ

『クリス松村の音楽処方箋』　新

月　20:05～20:55

第１回15.3.30／リスナーから寄せられるお悩み相談に対して，クリス松村が独自の視点でアドバイスを送るとともに，その悩みを和らげる音楽を“処方（＝選曲）”して届ける。ゲストを迎えてのトークも楽しいバラエティー・ラジオ番組。／出演：クリス松村／エンターテインメント番組部，NEP

『ごきげん歌に乾杯！』

（最終）水　20:05～21:30

第１回13.4.24，最終回16.3.30／総合『ごきげん歌謡笑劇団』公開派遣収録時に，同時収録するラジオ歌謡番組。『ごきげん歌謡笑劇団』の出演歌手が，数曲ずつ自身のヒット曲を歌い，計十数曲とトークで構成した。15年度は，今後の歌謡界を担う若手歌手を紹介するコーナー「イチオシ歌手名鑑」，若手人気講談師・一龍斎貞鏡がご当地を題材にした講談を披露する「ごきげん寄席」も新設。／司会：コロッケ，NHKアナ／エンターテインメント番組部

『午後のまりやーじゅ』

月～金　13:05～16:54

第１回13.4.1，最終回16.3.17／個性豊かなパーソナリティーが多彩なゲストをお迎えしてバラエティー豊かにお送りする４時間の生ワイド番組。メインパーソナリティーはタレントの山田まりやさん。そして，総勢６人の各曜日パーソナリティーが番組を盛りたてた。車を運転したり仕事や家事をしたりしながらラジオを聴いている40～50代に向け，職場や家庭でのコミュニケーションの糸口になる情報を提供した。

月～木曜のメインコーナーは，旬のゲストへの１時間半に及ぶロングインタビュー。趣味やスポーツ・健康などさまざまなテーマで多彩なゲストを迎えた。この他，暮らしを豊かにする情報コーナー「10min.」，曜日パーソナリティーが得意の話題を語り尽くすコーナー，懐かしの音楽と旬の音楽でリラックスしてもらう「ユーガッタミュージック」などで４時間を構成した。金曜は「DJ赤坂泰彦のこれがポップスだ！」と「ロックンローラー近田春夫の歌謡曲って何だ？」で音楽三昧の４時間を演出した。

公開放送は，仙台（5.5），釜石（12.23）の２回開催。火曜パーソナリティーで仙台出身の元宝塚トップスター杜けあきさんを軸に，被災地を応援する番組を放送した。「震災５年」当日には，東北の将来を担う若者たちを大勢スタジオに招き，その活動や彼らが作りだそうとしている東北の未来像を紹介した。

番組ホームページには「午後まりブログ」を設け，放送前・中・後に随時更新。スタジオ風景や番組内で紹介した物などの写真，そして担当ディレクターが執筆する番組こぼれ話などを掲載した。

番組コーナーからのスピンアウト企画として

は，「10min.」の女性ゲストが勢ぞろいして正月気分を先取りした特集番組『ひと足早いけれど、女正月！』（12.28），「10min.」の男性ゲストが勢ぞろいして趣味の世界を徹底的に語り合う特集番組『年忘れ！男祭り！！～2015年にモノもうす！～』（12.30）などを放送した。／メインパーソナリティー：山田まりや／進行：（月）～（木）道谷眞平アナ，（金）神門光太朗アナ／曜日パーソナリティー：（月）山口香，（火）杜けあき，（水）風見しんご，（木）井川修司，（金）赤坂泰彦，近田春夫

『小山薫堂の“温故知新堂”』　新

（最終）火　21:05～21:55

第１回15.4.28，最終回16.3.29／放送開始90年を迎えたNHKに保管されている音声アーカイブを活用した番組。司会の放送作家小山薫堂さんと過去のさまざまなジャンルのラジオ番組を味わった。毎回当時の番組に携わった人に来ていただいて，苦労話や裏話を伺った。特に戦後70年の15年，戦前，戦中，戦後のラジオの役割を２回にわたって放送した。戦争の始まりを伝えたのも終わりを伝えたのもラジオだったという言葉や戦後GHQの統制下でどんな思いで当時の放送人がラジオ番組を制作していたのかなど貴重な話を伝えた。／司会：小山薫堂（放送作家），藤井まどかアナ

『先読み！夕方ニュース』

月～金　17:00～18:50

第１回15.3.30／双方向のラジオニュース番組として放送してきた前番組を15年度にリニューアルしてスタート。キャスターのほかに専門分野をもつ解説委員を週替わりのコメンテーターとして迎え，多彩なニュースに対応した。最も力を入れる「特集」のコーナーでは，その時々でリスナーの関心が高いテーマを選び，最適な人物をゲストに迎えて，生放送で丁々発止の議論を繰り広げた。また，ネットサービスを充実させ，ホームページ展開・ツイッター発信に加えて，主なコーナーのストリーミング配信を行った。最新ニュースを追いかけながら，現代日本の潮流をいち早く“先読み”し，リスナーに分かりやすくお伝えする番組。／キャスター：畠山智之，黒崎瞳，弓木春奈（気象）／コメンテーター（解説委員）：出石直，合瀬宏毅，関口博之，二村伸，早川信夫，山﨑登

『サンドウィッチマンの天使のつくり笑い』　新

火　20:05～20:55

第１回15.4.7／「笑いは世界を救う」をコンセプトに，若手芸人によるネタバトルで新しい笑いを紹介していく一方，リスナーからの投稿も募集。また，人気芸人をゲストに迎えたトークもおりまぜ，笑いを作り出していく番組。／司会：サンドウィッチマン，江崎史恵・出田奈々アナ／エンターテインメント番組部，NEP

『週刊どこでも安心ラジオ』　新

土・日　19:50～19:55

第１回15.4.4／14年度まで放送した『なっとく防災広場』の後継番組として，災害への備えに加え，暮らしの安心に役立つ最新情報を毎回５分にまとめて放送した。６月「激しい突風の注意点」，３月「津波などの緊急避難場所」など防災・気象関連，２月「レインウエアで自転車に乗る際の注意点」などくらし安全関連，11月「ノロウイルス大流行のおそれ」など健康・医療関連，３月「トンネル内で火災に遭遇したら」など犯罪・事故関連など52本制作した。／ナレーション：野村正育アナ

『昭和ヒット倶楽部』　新

木　21:30～21:55

第１回15.4.9／演歌からアイドルソングまで，さまざまなヒット曲がきらびやかに並んだ昭和の歌謡曲。若手歌手をトークゲストに迎え，昭和のヒット曲の中から，思い出に残る歌などとともにお送りした。／司会：水谷彰宏アナ

『真打ち競演』

（最終週を除く）土　10:05～10:55

第１回78.11.25／落語・漫才・漫談・声帯模写などの話芸を，真打ちクラスの名人芸でじっくりと聴かせる公開派遣番組。15年度は全国15か所で公開録音を実施したほか，局内のスタジオでも収録・放送した。／司会：各局アナ，水谷彰宏アナ（局内収録）／出演：三遊亭円丈，五街道雲助，青空球児・好児，テツandトモ，江戸家猫八，ぴろき，ほか／エンターテインメント番組部

『新日曜名作座』

日　19:20～19:50

第１回08.4.6／森繁久彌，加藤道子のコンビで50年。西田敏行，竹下景子の２人に引き継ぎ，この出演２人の語り芝居のみでつづる文芸ドラマ。根強いファンも多く，日曜の夜の番組を楽しみにしているリスナーは数知れない。／ドラマ番組部

『すっぴん！』

月～金　8:05～11:49

第１回12.4.2／曜日ごとに多彩なパーソナリティーを起用し，化粧をしていない状態という意味の「すっぴん」という番組タイトルどおり，飾り気の無い本音のトークを展開した。お便りやメールに加えてツイッターを活用し，リスナーの思い

を瞬時に番組に取り入れ，双方向性を高めた。今，話題の人や輝いている人に話を伺う「すっぴん！インタビュー」，寄せられた子育ての悩みにリスナーやゲストとともに耳を傾ける「こそだてカフェ」，その他，料理，本，震災からの復興など，独自の切り口で伝えるコーナーもバラエティーに富んだ。番組開始から４年目にあたりテーマ曲を一新。さらに，開始時間を８時のニュース後とし，正時にニュースを聞きたいという声に応えるとともに，番組冒頭の流れを大切にした進行にリニューアル。11月29日に，横浜局の子育て応援キャンペーンのイベントとして番組の一部を公開収録。ふだんNHKを聴かない層にアピールし満足度も高かった。また，『すっぴん！　アフター311 FUKUSHIMA』(3.11）を震災５年の節目に放送。福島の中高生が劇作家の藤田貴大さんや音楽家の大友良英さんと一緒にミュージカルを作る取り組み「ふくしまパフォーミングアーツ」をリポートするとともに，ジャーナリストの津田大介さんの福島からの中継なども交えて，被災地の現状と課題そして未来を手厚く伝えた。／アンカー：藤井彩子アナ／パーソナリティー：（月）宮沢章夫，（火）ユージ，（水）ダイアモンド✡ユカイ，（木）川島明，（金）高橋源一郎

『旅ラジ！』　新

R1・FM　月～金　12:30～12:55

第１回15.3.30／放送90年を機に『ここはふるさと旅するラジオ』のタイトルや演出を一新した。ステージ付きラジオ中継車の名称も「90ちゃん号」とし，全国11周目の旅を行った。15年度は，47都道府県の165か所で公開放送を実施。地域の魅力や活性化の試み，地元ゆかりの著名人へのインタビューなどを全国に発信した。来場者数は年間で延べ１万3,195人。12年度以降，地元局のアナウンサーが「80アナ」として制作・司会を担当していたが，15年度から「90アナ」と名称を改め，引き続き地域の顔として活躍した。

『ちきゅうラジオ』

土・日　17:05～18:50

第１回99.4.4／ラジオ第１とNHKワールド・ラジオ日本に加え，インターネット配信（ライブ・ストリーミングおよびオンデマンド・ストリーミング）で全世界に向け発信している。リスナーにメール・FAX・電話などで参加してもらう双方向番組。13年度のリニューアル以来，３年間に140の国や地域と電話をつなぎ，現地の一面記事やスポーツ・カルチャーの最新情報をリポートしてきた。海外のリスナーが投稿する音を題材にしたクイズや料理コーナーでは，音声メディアの特性を生かした演出にも挑戦。そのほか，海外で活躍する日本人や日本で暮らす外国人へのインタビュー，海外の日本人学校に通う子供たちの作文，世界の音楽を紹介するコーナーなど。５月２・30日，６月27日，８月29日，11月28日，１月30日，２月27日の７回は，青山学院大学の学生たちと制作する「ちきゅうラジオ@CAMPUS」を東京・青山のサテライト・スタジオから公開生放送。／キャスター：古谷敏郎アナ，柴原紅

『とっておきテレビ』

（最終）土　9:05～ 9:55
（最終）日　16:05～16:55

第１回12.4.29／NHKテレビの特集番組や新番組の舞台裏を紹介する番組。番組ディレクターやプロデューサー，出演者などへのインタビューで，ラジオだから詳しく話せるハプニング，現場の熱気などの制作秘話を紹介し，多角的に番組制作の現場を案内した。15年度は『大河ドラマ』「真田丸」，『NHKスペシャル』「新・映像の世紀」，『のど自慢70年』などを取り上げた。

『とっておきラジオ』

土　9:05～ 9:55
日　16:05～16:55

第１回10.4.3／NHKラジオで放送した番組の中から，反響の多かった番組や，もう一度聴いてもらいたい番組などを選んで，週末に再放送する番組枠。テーマ音楽と前説で番組の簡単な概要を紹介した上で放送している。ラジオ第１の全国放送だけでなく，FM放送やローカル放送で好評だった番組や各地で開催されたイベントのもようも再構成して取り上げた。

『日曜バラエティー』

日　13:05～15:30

第１回08.4.6／スタジオパーク450スタジオから公開生放送。歌謡曲，漫才，漫談などで構成するバラエティー番組。／司会：山田邦子，山下信アナ

『ひるのいこい』

R1・FM　月～金　12:20～12:30
土　12:15～12:30

第１回52.11.17／リスナーからの季節のお便りや，俳句や短歌を紹介する「くらしの文芸」などを，おなじみの古関裕而作曲のテーマメロディーにのせて紹介するNHK伝統のディスクジョッキー番組。激しく変化する社会において，あえて番組のスタイルを変えないことにこだわり，ゆったり・ほのぼのとしたひとときをお送りした。13年

度からは「番組ホームページ」を立ち上げ，より広くお便りを募集している。R1・FM同時放送。／アンカー：佐塚元章アナ，（土）金井直己アナ

『ふるさと自慢うた自慢』
『ふるさと自慢コンサート』

土　16:05～16:55

第１回96.4.6／２つの番組を隔週交代で放送。『ふるさと自慢うた自慢』は，ゲスト歌手２人がチームリーダーを務める男女２チームが，“ふるさと自慢”と“うた自慢”を展開するリスナー参加型の地方公開番組。『ふるさと自慢コンサート』は，ゲスト歌手２人がたっぷりと歌を聴かせるステージショー。15年度は，全国16か所で実施。／司会：三好正人アナ

『文芸選評』

土　11:05～11:50

第１回84.4.9／投稿された作品を専門家が選び，解説しながら紹介。第１週「俳句」選者：鈴木章和，第２週「俳句」選者：西村和子，第３週「短歌」選者：篠弘，第４週「川柳」選者：島田駱舟・安藤波瑠（隔月）。全国３か所（福岡市，神戸市，函館市）で公開放送を行った。／司会：金井直己アナ，松本慶子

『ぼくらの青春J－POP　平成ミュージック・グラフィティー』

（後期）金　20:05～21:30

第１回13.10.4／「J-POP」という言葉が定着した1990年代。当時青春時代を送った各界のゲストとともに，リスナーからのリクエストも交えて，この時代の出来事，思い出を振り返りながら当時のJ-POPのヒット曲を楽しんだ。／司会：石井かおる・比留木剛史アナ（隔週）

『ミュージック・イン・ブック』

水　21:30～21:55

第１回14.4.2／音楽に造詣が深い人気作家をゲストに「文学」と「音楽」というふたつの芸術をクロスオーバーして語り，新しい味わい方を提示，若い層も含めた知的好奇心に富むリスナーを刺激した。／司会：松浦寿輝／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『民謡をたずねて』

R1・FM　土　12:30～12:55

第１回52.1.9／全国を巡り，地域の人たちとの“心の交流”を大切に懐かしい民謡の数々をお届けする公開派遣番組。15年度は全国14か所で実施した。／司会：実施局アナ／音楽・伝統芸能番組部

『ラジオ深夜便』

R1　月～日　23:15～ 5:00
FM　月～日　 1:05～ 5:00

第１回90.4.28／16年３月で放送開始26年。当初より，深夜に仕事をする人や，眠ることができないお年寄り，入院中の人たちなど，落ち着きのある深夜放送を求めていた人たちの支持を得てきた。09年度から毎月２本放送している「深夜便落語100選」，14年度にスタートした「オトナのリクエストアワー」「昭和史を味わう」「奥田佳道の“クラシック”の遺伝子」「萩本欽一の人間塾」など，バラエティーに富んだ内容を放送している。「深夜便のうた」は10年目に入り，３か月に２曲（年間８曲）を新たに選定して毎晩放送。94年11月から始まった「ラジオ深夜便のつどい」は，15年度も全国12か所で開催した。その他にも15年度は，被災地の人たちに楽しんでいただこうと「公開復興サポート 明日へ」を春と秋の２回開催した。アンカーは，曜日ごとに２人から３人，計15人の現役またはOB・OGアナウンサーが担当している。第１～３週の金曜は原則，大阪局，第４・５週は地域局が担当。午前１～５時はFMとR1で同時に放送している。大阪局からの放送では，月に１度，午前１時台に上方落語を紹介するコーナーや，２時台に関西ゆかりの文芸作品を関西のアナウンサーの朗読で紹介するコーナーを設けるなど，関西らしさを盛り込んだ内容とした。

『ラジオ文芸館』

土　8:05～ 8:45

第１回98.4.12／「耳で聞く短編小説」をキャッチフレーズに，アナウンサーの朗読に音響効果を加え，短編小説の魅力を伝える番組。名作から現代人気作家の作品まで「読み切り」で幅広く紹介している。11年度から放送時間を朝に変更したが，根強いファンを中心に好聴取率を維持。ネットラジオ「らじる★らじる」でも多くのリスナーに聴かれている。15年度は，新作27本，アンコール22本を放送。／アナウンス室

『らじらー！　サタデー』　新

土　20:05～23:00

『らじらー！　サンデー』　新

日　20:05～23:00

第１回15.4.4（土），第１回15.4.5（日）／10代・20代の若者をメインターゲットにおいた新番組。若者に人気が高いアイドルをMCに迎えた。MCの個性を生かした企画を作り，また，ブログ・ツイッターを駆使して，メールやツイッターを放送中に数多く紹介することで，若年層の支持を得た。

投稿メール数は土・日曜あわせて平均１万5,000通，ツイッターのフォロワー数も６万を超えるなど，若者向け番組として一定の成果を上げている。また，６月７日に福島県田村市で，12月27日に505スタジオで公開生放送を実施した。／MC：（土）伊野尾慧・八乙女光（Hey！Say！JUMP），ゴリ（ガレッジセール），加藤シゲアキ（NEWS）／（日）オリエンタルラジオ，澄川龍一（アニソン雑誌編集長），中元日芽香（乃木坂46）・SKE48のメンバー（隔週）

ラジオ第１：特集番組

『BK開局90周年ラジオスペシャル「おもひでの大阪ラヂオ」』

5.30／13:05～15:55

NHK大阪放送局・JOBKのラジオ放送開始90年を記念し，録音や証言で放送の歴史を振り返るトークバラエティーとして放送。13時台は，空襲警報，大阪万博，三菱銀行人質事件などの事件・事故や出来事を貴重な音源で伝えた。14時台はスポーツ，甲子園での高校野球や東京オリンピックで活躍した「東洋の魔女」などを実況中継とともに紹介した。15時台は芸能，大ヒットしたラジオドラマ『お父さんはお人好し』や上方演芸の魅力を伝えた。／出演：佐藤誠，川中美幸（歌手），木津川計（文筆家），小野塚康之アナ（神戸局）／大阪局

『いとうせいこう　トーキングセッション2015夏』

8.14／20:05～21:55

マルチクリエイターのいとうせいこうさんがゲストとの対話（セッション）を通して，わたしたちの道標（みちしるべ）となる言葉や思想を探るシリーズの第４弾。戦後70年の夏，戦争を体験し「人間の業」と向き合い続けるベテラン作家と，「敗戦とは、戦後とは」を追求する若き政治学者を迎えて，戦後日本の歩みをどう捉え，どのような未来をひらくべきかを語り合った。／出演：いとうせいこう（マルチクリエイター），森村誠一（作家），白井聡（政治学者）

『語りの劇場　グッとライフ～戦後70年・平和を語り継ぐ～』

8.10／20:05～21:55

戦後70年関連番組。隔週月曜夜に放送している『語りの劇場　グッとライフ』を約２時間に拡大し，ふれあいホールからの公開生放送とした。戦後70年にちなんだ２つのテーマを取り上げ，山田雅人さんの語りとともにお送りした。一つ目は戦前，巨人軍のエースとして活躍しながらも，27歳で戦場に散った大投手，沢村栄治の物語。二つ目は広島で被爆し，原爆の子の像のモデルとなった佐々木禎子さんの物語を取り上げた。ゲストには広島カープ出身の元投手で，野球解説者の大野豊さんを迎えた。／出演：山田雅人，唐橋ユミ，大野豊

『ジセダイの逸材「ジセダイを生きる戦争論～表現者が描く“戦後70年”～」』

8.16／21:05～23:00

戦後70年にあたり，新たな感性で戦争や戦後を問い直している表現者３人をゲストに迎え「戦争」について語り合ってもらった。先の戦争をモチーフにした演劇『追憶のアリラン』，小説『東京プリズン』，漫画『cocoon』を題材に，戦争の悲劇を繰り返さないために文学や演劇，漫画がどのような力を発揮できるのか，リスナーからのメールやツイッターを紹介しながら深く考えた。／出演：赤坂真理，古川健，今日マチ子／司会：橋本奈穂子アナほか

『終戦の日特集　お便りラジオ４～今を生きる私から　30年後のあなたへ～』

8.15／19:25～20:55

『NHKマイあさラジオ』へのお便りをきっかけに，リスナー同士を結ぶ『お便りラジオ』の４回目。終戦の日特集として「30年後にも残したい暮らしの中の風景」をテーマに事前にお便りを募集し，当番組で語り合ったほか『NHKマイあさラジオ』の中でも紹介した。紹介したお便りは戦争体験をつづったものに留まらず，沖縄の現状や原発事故の被害を受けた福島からの報告もあり，リスナー同士がさまざまな形でつながった。また，お便りを送ってくれた人をリポーターが訪ね，背景にあるさまざまな事情や思いを伝えた。／出演：落合恵子（作家）／司会：野村優夫アナ／リポーター：鹿野睦・白鳥哲也アナ

『戦後70年関連番組「響け、長崎の鐘」』

8. 9／21:05～21:55

70年前の夏，長崎に投下された原爆によって倒壊した浦上天主堂。その鐘楼には「アンジェラスの鐘」がつるされていた。鐘は，瓦礫（がれき）の下に埋まったが，やがて信者によって掘り起こされる。奇跡的に無事だった鐘は，戦後再建された天主堂の鐘楼に戻り，朝に夕べに荘厳な音色を響かせ，浦上の人たちを励まし続けた。鐘を掘り起こし，戦後43年間にわたって鳴らし続けた男が，信者の山田市太郎である。原爆で妻と子供６人を亡くした

悲しみを，山田は平和を願う祈りに昇華させ，毎日鐘を鳴らし続けた。番組では，天主堂の鐘が，山田によって鳴らされ，原爆で傷ついた人たちを励まし続けた史実をドラマ化，四半世紀ぶりに見つかった山田の肉声や，関係者の証言などドキュメンタリー部分と合わせて，放送した。／大阪局アナウンスと長崎局アナウンスとの共同制作

『戦後70年　国策「満蒙開拓」を拒んだ村長～時代の空気に流されなかった男～』

12.30／22:05～22:55

昭和のはじめから「満蒙開拓」という国策のもと，およそ27万人の日本人が旧満州（中国東北部）に渡った。しかし長野県南部の大下条村（現在の阿南町）の佐々木忠綱村長は一貫してこの国策を拒んだ。番組では，旧満州に渡った人の証言や村長自身の肉声という貴重な音源を用いて，当時の時代背景，村長が旧満州で見た開拓の実態，さらに「満蒙開拓」を拒み続けたことで村人の命を救った佐々木村長の強い信念に基づく行動をリアルに伝えた。「現実をきちんと見た上で，ひとつひとつ慎重に見極めていくことの大切さ」という今に通ずるメッセージを，戦後70年の年の瀬に発信した。／司会：関根太朗アナ／ゲスト：吉岡忍（ノンフィクション作家）／長野局

『戦後70年「みんな、戦争のこと、知ってる？」』

8.15／21:05～21:55，22:10～23:00

戦争の「記憶の風化」が叫ばれる中，若者の「戦争」への意識をメールやツイッターなどを使って徹底調査。「戦争」「平和」をテーマに歌詞を書く人気アーティストやアイドルなどを沖縄局のスタジオに迎え，若者たちが今後「戦争」とどう向き合えばいいのか考えた。／出演：古市憲寿（社会学者），新城俊昭，夢眠ねむ，大橋拓アナ／沖縄局

『遠くなる戦争を語り継ぐ～女性ノンフィクション作家の対話～』

8.16／20:05～20:55

終戦から70年，戦争体験者が減少する中，次の世代へ戦争を語り継いでいくことの難しさと重要さをあらためて提起した特集番組。戦後生まれで，父親の戦争体験などを作品化してきた城戸久枝さんと，戦前に生まれ，戦争の実相に迫る作品を執筆してきた澤地久枝さんという２人の女性ノンフィクション作家が深く語り合った。第53回ギャラクシー賞ラジオ部門優秀賞受賞。／出演：澤地久枝（作家），城戸久枝（作家）

『被爆70年原爆の日ラジオ特集　被爆者の心を受け継ぐ』

8. 6／20:05～21:55

被爆70年の広島で，今も懸命に生きる被爆者の70年を見つめ直し，ヒロシマを未来につないでいくために，我々に何ができるかをゲストとともに考えた。番組では，３人の被爆者の人生をドキュメントするとともに，被爆者に寄り添い，懸命にヒロシマを引き継ごうとする若者などの取り組みを紹介。また，被爆樹木をテーマにして被爆者の心を捉えた福山雅治の歌「クスノキ」を番組全体のモチーフとして進行。広島平和公園の特設スタジオから生放送で伝えた。／出演：津田大介，栗原淑江，梶矢文昭，高橋源一郎，出山知樹・上原光紀アナ／広島局

『被爆70年長崎原爆の日ラジオ特集「ナガサキ歌の語り部たち」』

8. 9／20:05～20:55

長崎の被爆者でつくる合唱団「被爆者歌う会ひまわり」は，被爆70年の節目に，アメリカ・ニューヨークで初めての海外公演を行った。メンバーは，現地で若者と交流し，核廃絶への願いを歌に込めて届けた。被爆者たちはどのような思いでニューヨーク公演に臨んだのか，そしてその歌声はアメリカの人々にどう響いたのか。原爆を投下した国で核兵器廃絶を訴える「歌の語り部たち」の姿を見つめた。／長崎局

『三浦知良×澤穂希「闘う背中」』

12.29／20:05～21:55

日本サッカー界の「キング」三浦知良選手（48歳）と「クイーン」澤穂希選手（37歳）によるビッグ対談。日本サッカーのパイオニア２人が，道なき道を切りひらいてきた心情を語り合った。12月16日に現役引退を発表した澤穂希選手。15歳から日本女子代表として闘い続け，11年に「なでしこジャパン」をW杯優勝へ導き，この年のFIFAの女子最優秀選手賞を受賞した。その澤選手が「多大な影響を受けてきた」のが，“キング・カズ”こと三浦知良選手。三浦選手は，15歳でブラジルのプロチームへ留学。以来，世界を舞台に活躍してきた。Jリーグ発足当時からプレーを続ける唯一の現役選手にして国内最年長のプロサッカー選手として今なおキャリアを重ねている。圧倒的な存在感でサッカー界をけん引してきた二つの「闘う背中」は“いま”何を語るのか…。澤選手の引退発表という絶好のタイミングでのビッグ対談は，多くのリスナーの関心に応え，「らじる★らじる」でも好評を得た。／出演：三浦知良（プロ

サッカー選手），澤穂希（女子サッカー選手・元日本代表）

『モノが語る世界の歴史』

4. 6～24，　5.11～29／ 1:45～ 1:55
（『ラジオ深夜便』内）
㊫／11:39～11:49

NHKが放送90年関連事業として15年４月から東京で開催した，大英博物館展と連動した耳で楽しむアート番組。10年にBBCと大英博物館が共同制作した，ラジオ番組『100のモノが語る世界の歴史』の日本語版。縄文土器からソーラーランプまで，30のモノをセレクトし，それらについてナビゲーターの女優・田中麗奈が館長に問いかける形で展開した。番組ホームページでは精密なモノの写真や地図なども紹介，スマートフォンでも展覧会場でも楽しめた。展覧会場には，「らじる★らじる」などのPRブースも設置した。展覧会とラジオがコラボする新たな試みは，新たなリスナーをつかむとともに，音声でのアート番組を開拓した。

ラジオ第２放送

ラジオ第２：定時番組

『NHK高校講座』

月～土　19:30～20:30
月～土　23:40～ 0:40

第１回53.4／全国の通信制高校生を主な対象に，学習支援およびスクーリング（面接指導）時数を減免できる番組として計画的かつ継続的に放送，通信制以外の高校生や生涯学習目的でも聴取されている。12番組，年間42～84本の放送。深夜の放送は，通信制高校の前・後期２期制の後期入学生の学習に対応。毎年10月に開始し，本放送から半年遅れで翌年夏まで再放送している。15年度は，「コミュニケーション英語Ⅲ」を新設したほか,「現代文」「古典」の２番組を新作。さらに「国語総合」「数学Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「政治･経済」「現代社会」「保健体育」「倫理」「音楽Ⅰ」「英語表現Ⅰ」の９番組を再放送。放送だけでなく，07年度より始まった番組のインターネット配信による視聴も定着し，広く利用されている。／青少年・教育番組部，NED

『アラビア語講座』

土　9:30～10:00

第１回08.4.5／前期は「話そう！アラビア語」と題し，文字の初歩を学びながらアラビア語の特徴をじっくり紹介した。講師：榮谷温子（慶応義塾大学ほか講師），出演：イサム・ブカーリ，カリン・エルフェガーリ。（05年度の再放送）／後期は「アラブの国々を旅しよう！」，講師：長渡陽一（東京外国語大学講師），出演：エバ・ハッサン，オサマ・イブラヒム。（09度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『英会話タイムトライアル』

月～金　8:30～ 8:40
㊫月～金　12:15～12:25，23:00～23:10
㊫土　7:00～ 7:50（５本）
㊫日　23:30～ 0:20（５本）

第１回12.4.2／基礎英語終了程度の簡単な英語を使い，テンポよく英会話ができる発話力を養うトレーニング番組。難しい表現を学ぶのではなく，すでに知っている単語や表現を使って英語の瞬発力を養う「SPRトレーニング」（月～水）と，身に付けた瞬発力を腕試しする「対話カラオケ」（木・金）の２種類のトレーニングを基本に５日間を構成している。表現力豊かなネイティブ講師

の指導により，実際に会話している気分になれると好評。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，A2に位置づけられる。／講師：スティーブ・ソレイシィ（英語講師）／出演：ジェニー・スキッドモア／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『英語で読む村上春樹』

日　23:00〜23:30
㊫土　12:10〜12:40

第1回13.4.7／40を超える言語に翻訳され，世界中で愛読されている作家・村上春樹。日本国内でも，世界の人々がどのように村上作品を読んでいるのか知りたいという人は多い。その作品の英訳版を原文と比較しながら読み解き，新たな魅力を発見する講座番組。英訳と日本語原文の朗読だけでなく，フレーズの内容の読解，分析も行った。毎月末には，村上春樹の作品に魅せられた作家や書評家，脚本家などのインタビューを放送し，好評を得た。前期は「ＴＶピープル」，後期は「眠り」。／講師：小澤英実（東京学芸大学准教授）／出演：マシュー・チョジック／朗読：（前期）アーロン・ゴールド，秋鹿真人アナ，（後期）レイチェル・パール，中川緑アナ／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『エンジョイ・シンプル・イングリッシュ』

月〜金　9:10〜 9:15
㊫月〜金　23:10〜23:15
㊫土　9:05〜 9:30（５本），
16:30〜16:55（５本）

第１回14.3.31／日本人に足りないと言われる英語のインプット量を増やすため，中学レベルの簡単な英語で書かれたストーリーを聞き取るだけの番組として放送を開始した。曜日ごとに偉人伝や日本文化紹介，ショートストーリーや落語を基にしたお話，昔話などテーマを変え，リスナーを飽きさせないように工夫した。また，ラジオドラマ風に効果音や音楽をつけ，聴いて楽しい番組を心がけた。番組では英語解説を一切行わず，テキストにも日本語訳を掲載しないで，英語を英語のまま理解する感覚を養うことを目的とした。／出演：肘井美佳／監修：ダニエル・スチュワート／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『音で訪ねる　ニッポン時空旅』　新

日　8:00〜 8:30
㊫日　19:00〜19:30

第１回15.4.5／日本各地の祭りや民謡などの貴重な録音を掘り起こし，時空を越えた空想の旅を楽しむ番組。毎回１つ「茶」「牛」「蚕」など旅のテーマを設定。主にワールドミュージックの分野からゲストを迎え，民俗学の解説を交えながら自由なトークを楽しむ演出で放送した。／司会：永野宗典・本多力（ヨーロッパ企画）／解説：島添貴美子（富山大学准教授）／文化・福祉番組部，NED

『お話でてこい』

月〜水　9:30〜 9:45

第１回54.11.8／古今東西の昔話や名作童話を一流の語り手の「お話」でつづる。オリジナルの音楽と効果音を織り込み，物語をイメージ豊かに子どもたちに伝えた。なお，月曜は年少向け，火曜は年中向け，水曜は年長向けのお話を放送した。／語り：佐野浅夫，香椎くに子ほか／青少年・教育番組部，NED

『カルチャーラジオ』

月〜土　20:30〜21:00
日　20:00〜21:00
㊫月〜土　10:00〜10:30
㊫日　10:00〜11:00

第１回01.4.2／『NHKカルチャーアワー』を09年に改題／主に中高年層を対象に，多様化する知的欲求に応える教養番組。

「NHKラジオアーカイブス」　月／第1回11.4.4／NHKのアーカイブスに保存されている著名な作家の録音を作品とともに紹介。15年度は宮尾登美子，白洲正子，野村胡堂，阿川弘之などの作家や徳川夢声，大宅壮一，長谷川如是閑，また藤倉修一・志村正順アナウンサー等を取り上げた。

「歴史再発見」　火／第1回05.4.5／日本および世界の興味深い歴史を3か月にわたりじっくりと紹介。15年度は，「人は人をどう癒やしてきたのか〜医学の歴史物語」（東京大学名誉教授・森岡恭彦），「“イスラーム”を学ぶ」（東京国際大学交流研究所長・塩尻和子）ほかを取り上げた。

「芸術その魅力」　水／第1回07.4.4／音楽，演劇，映画など芸術の分野を幅広く紹介。15年度は，「私の落語はくぶつ誌」（落語プロデューサー・京須偕充），「響きあう美〜琳派400年」（京都美術工芸大学学長・河野元昭）ほかを取り上げた。

「文学の世界」　木／第1回07.4.7／古今東西の名作を作者の生きざまとともに紹介。15年度は，「ボブ・ディランの世界を読む」（上智大学教授・飯野友幸），「大人のための宮沢賢治再入門〜ほんとうの幸いを探して」（日本大学教授・山下聖美）ほかを取り上げた。

「科学と人間」　金／第1回14.4.4／科学分野のホットな話題を分かりやすく紹介。15年度は，「私

たちはどこから来たのか？～人類700万年史」（国立科学博物館名誉研究員・馬場悠男），「生物進化の謎と感染症」（千葉科学大学教授・吉川泰弘）ほかを取り上げた。

「漢詩をよむ」　土／第1回08.4.5／中国の悠久の歴史の中で育まれてきた漢詩を重厚な朗読と分かりやすい解説により，身近なものとして親しみ楽しんでもらう番組。15年度は，「中国の四季のうた」と題し，中国の四季折々の自然や情景をつづった名作を鑑賞した。／解説：国学院大学学長・赤井益久／朗読：加賀美幸子

「日曜カルチャー」　日／第1回11.4.17／1時間のフリー枠で，聴取者の関心をひく幅広いホットなテーマを深く掘り下げ紹介。15年度は「瞽女（ごぜ）うたの世界」（山梨大学教授・ジェラルド・グローマー），「最後の隣人・ネアンデルタール人をもとめて」（高知工科大学教授・赤澤威）ほかを取り上げた。／文化・福祉番組部，NED

『基礎英語１』

月～金　6:00～ 6:15
㊫月～金　18:45～19:00，21:00～21:15

第１回05.4.4／中学１年生程度のレベルで，初心者が楽しく基礎固めできる講座。英語を単に覚えるだけでなく，実際にさまざまな場面で使えることを目指す「Can-do」を番組の柱とした。学習の核となるストーリーは，都会生まれの中学生メックが，祖父のローランたちと南の島ですごすうちに，少しずつたくましく成長していく物語。／講師：高本裕迅（白百合女子大学教授）／出演：レイチェル・オクシロ，マックスウェル・パワーズ／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『基礎英語２』

月～金　6:15～ 6:30
㊫月～金　19:00～19:15，21:15～21:30

第１回05.4.4／中学２年生程度のレベルで，英語を学ぶ番組。英語を単に覚えるだけでなく，実際にさまざまな場面で使えることを目指す「Can-do」を番組の柱とした。ストーリーの舞台は，近未来の宇宙。宇宙ステーションに住むリックが，友だちやロボットとともに冒険をくり広げる。／講師：阿野幸一（文教大学教授）／出演：カレン・ヘドリック，ピーター・ヴァン・ガーム／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『基礎英語３』

月～金　6:30～ 6:45
㊫月～金　19:15～19:30，21:30～21:45

第１回08.3.31／中学校英語を完成させるとともに，「英語を学び直したい」大人のニーズにも応える講座。英語を単に覚えるだけでなく，実際にさまざまな場面で使えることを目指す「Can-do」を番組の柱とした。ロンドンの大学で学ぶイタリア出身のティノたちが，互いの文化とともに言葉を学ぶストーリー。／講師：佐藤久美子（玉川大学大学院教授）／出演：ジャニカ・サウスウィック，ベンジャミン・タッチャー／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『攻略！英語リスニング』

土・日　12:40～12:55
㊫日　9:30～10:00，22:30～23:00
㊫月・火　22:15～22:30

第１回11.4.2／中・上級者向けのリスニングトレーニング番組。１分30秒から２分の長文英語を，２日間かけて徹底的に聴き取る。意味内容の把握だけでなく，シャドウイングなどの音声トレーニングを加味することにより，総合的な英語力の増強を図った。教材にした英文は番組のための書き下ろし。身の回りの出来事，歴史，芸術，科学など多岐にわたるテーマ設定で，学ぶ楽しさを共有できるとして聴取者に好評。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，B2に位置づけられる。／講師：柴原智幸（神田外語大学専任講師，放送通訳者）／英文執筆：ベンジャミン・ウッドワード，ローワン・フーパー（毎月最終週サイエンス回担当）／英文朗読：クリス・ウェルズ，キャロリン・ミラー／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『こころをよむ』

日　6:45～ 7:25
㊫日　13:20～14:00

第１回85.4.7／文学・哲学・宗教学といった各分野の第一人者が，現代社会における老い・家族・環境など，さまざまな問題を考察し，よりよい未来を構築するための心の在り方を探る番組。15年度は「漢詩に見る日本人の心」宇野直人（共立女子大学教授），「生命科学のユートピア」篠原駿一郎（長崎大学名誉教授），「いま生きる武士道」笠谷和比古（帝塚山大学教授），「これが歌舞伎だ！」金田栄一（歌舞伎座舞台株式会社顧問）を放送した。／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『古典講読』

土　17:00～17:45
㊫日　6:00～ 6:45

第１回85.4.6／脈々と語り継がれ，読み継がれてきた古典文学の名作の魅力を，朗読と丁寧な解説によって味わってもらう番組。15年度は「芭蕉

の紀行文をよむ」と題し，『奥の細道』以前の芭蕉の紀行文『野ざらし紀行』『更科紀行』他の紀行文を取り上げ読み解いていった。／解説：佐藤勝明（和洋女子大学副学長）／朗読：加賀美幸子／文化・福祉番組部，NED

『ことば力アップ』

土　21:30〜21:45
㊫水　22:15〜22:30
㊫土　8:15〜 8:30

第１回08.4.5／NHKアナウンサーが，自ら執筆したテキストと連動しながら，朗読，敬語の使い方，スピーチ，プレゼンテーション，面接の受け方など，表現やコミュニケーションに関する実践的なノウハウを分かりやすく紹介した。15年度は，新作32本，アンコール20本を放送。／アナウンス室

『視覚障害ナビ・ラジオ』

日　19:30〜20:00
㊫日　7:30〜 8:00

第１回14.10.5／視覚に障害のある人のための情報番組。視覚に障害のある多くの人に番組の存在を知ってもらうため，14年10月より『聞いて聞かせて』（09.4.5〜14.9.28）を『視覚障害ナビ・ラジオ』に変更。15年度は，視覚障害に関する最新の情報やニュース，暮らしを彩る音楽・芸術・スポーツ，魅力的な人の生き方などを伝えた。／司会：青木裕子，遠田恵子，高山久美子／文化・福祉番組部

『実践ビジネス英語』

水〜金　9:15〜 9:30
㊫水〜金　12:40〜12:55，23:20〜23:35
㊫土　11:00〜11:45（３本）

第１回02.4.1／08年度から『ビジネス英会話』を引き継いでスタート。第一線で働くビジネスパーソンが「今」のビジネスの現場で使う英語表現を伝授する番組。ニューヨークのグローバル企業を舞台にしたビニエット（ミニドラマ）を基に展開。ビジネスの常識や最先端の情報を背景に，雑談できるまでの高度な英語力の獲得を目指した。NHK英語講座番組では，最も高いレベルの英語学習者を対象とする番組として，安定した評価を得ている。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，C1に位置づけられる。／講師：杉田敏（プラップジャパン代表取締役社長），ヘザー・ハワード（ジャーナリスト）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『社会福祉セミナー』

土　19:00〜19:25
㊫日　12:15〜12:40

第１回93.4.10／社会福祉における「基本概念」「各分野論」「介護の役割・方法」「現状と課題」「社会福祉の歴史」などのテーマを，年ごとの制度の変化に対応して専門家が解説し，著名人・有識者の福祉観や活動も紹介した。／テキスト発行／文化・福祉番組部，NED

『宗教の時間』

日　8:30〜 9:00
㊫日　18:30〜19:00

第１回52.1.4／宗教によって示された人の生き方，宗教的な体験，経典や聖典の解説など，さまざまな角度から宗教に関する話題を取り上げるインタビュー番組。月１回のシリーズ枠は，12回シリーズ「親鸞聖人からの手紙」（講師：山崎龍明・武蔵野大学名誉教授）を放送した。／文化・福祉番組部

『入門ビジネス英語』

月・火　9:15〜 9:30
㊫月・火　12:40〜12:55，23:20〜23:35
㊫土　10:30〜11:00（２本）

第１回08.3.31／日常会話をビジネスで使える英語にレベルアップすることを目指す。前期は新作。「世界を旅するビジネス英語」をテーマとして，英米などを母国とするネイティブスピーカーだけでなく，世界のビジネス現場で使われるさまざまな背景を持つ人の英語に注目した。銀行員として長期間海外勤務を経験した新講師が伝授する，生きたビジネスフレーズと初歩のビジネスマナーが実際に現場で役に立つとビジネスパーソンから好評を博した。後期は前期の再放送。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，B1に位置づけられる。／講師：柴田真一（目白大学教授）／出演：ハンナ・グレース／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『文化講演会』

日　21:00〜22:00
㊫土　6:00〜 7:00

第１回76.4.25（R1），80.4.11（R2）／日本各地で開催される多様な講演会の中から，伝えたい内容を厳選し，紹介する番組。15年度は「人生、山登り」今井通子（登山家・医師），「想像するちから」松沢哲郎（京都大学霊長類研究所教授），「明るい＜晩年＞に向かって」林望（作家・国文学者），「昭和史から学ぶこと」保阪正康（ノンフィ

クション作家・評論家），「時代が求めるものは何か」鍋山徹（日本経済研究所チーフエコノミスト）などを放送した。／文化・福祉番組部，NED

『ポルトガル語ステップアップ　楽しいブラジルの旅Ⅱ』

（後期）土　18:30〜18:45
㊫土　8:50〜 9:05，21:45〜22:00

第１回13.10.5／ブラジル・リオデジャネイロを舞台にしたスキットを使い，ポルトガル語のよりナチュラルな表現と文法をしっかりと学ぶ，一歩進んだ講座を目指した。／講師：浜岡究（拓殖大学言語文化研究所講師）／出演：マイッビ・モタ，リマ・ダニエル。（13年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『ポルトガル語入門　リオデジャネイロ　夢の日々』　新

（前期）土　18:30〜18:45
㊫土　8:50〜 9:05，21:45〜22:00

第１回15.4.4／ブラジルで話されているポルトガル語を学習。実際によく使われる表現をもとに，毎回例文を発音しながら体にしみこませる学習を行った。／講師：福嶋伸洋（共立女子大学専任講師）／出演：エウニッセ・スエナガ，ロベルト・マクスウェル／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちイタリア語』

月〜金　7:45〜 8:00
㊫月〜金　11:15〜11:30，16:45〜17:00

第１回90.4.2／前期の入門編（月〜水）は「イタリア語のシャワーを浴びよう！」，講師：白崎容子（元慶応義塾大学教授），出演：インマ・ロマーノ，アンドレア・フィオレッティ。（14年度の再放送）／４〜６月の応用編（木・金）は「描かれた24人の美女」，講師：池上英洋（東京造形大学准教授），アレッサンドロ・グイーディ（ボローニャ国立東洋美術研究所所長）。／７〜９月の応用編（木・金）は「イタリア語発音ラボ」，講師：森田学（国立音楽大学大学院講師），出演：ルカ・カッポンチェッリ。（12年度の再放送）／後期の入門編（月〜水）は「２歩目からのイタリア語」，講師：中矢慎子（国立音楽大学講師），出演：アンドレア・フィオレッティ，アリーチェ・セッテンブリーニ。／10〜12月の応用編（木・金）は「24 Chiacchierate」，講師：朝岡直芽（通訳・東京外国語大学講師），出演：マッティーア・パーチ。／１〜３月の応用編（木・金）は「Un passo avanti！」，講師：入江たまよ（イタリア語講師），カルラ・フォルミサーノ。（09年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちスペイン語』

月〜金　7:15〜 7:30
㊫月〜金　11:45〜12:00，14:45〜15:00

第１回56.4.1／前期の入門編（月〜水）は「みんなのスペイン語」，講師：江澤照美（愛知県立大学教授），出演：パブロ・アバサ（スペイン語講師）。（14年度の再放送）／前期の応用編（木・金）は「スペイン語で味わうJ文学」，講師：福嶌教隆（神戸市外国語大学教授），出演：エレナ・ガジェゴ（上智大学准教授）。／後期の入門編（月〜水）は「スペイン語のジムにようこそ！」，講師：菅原昭江（慶応義塾大学助教），出演：パロマ・トレナード・デアン，フリオ・ビジョリア。／後期の応用編（木・金）は「心をつなぐ大人のスペイン語」，講師：髙木和子（慶応義塾大学講師），出演：ヘスス・M・マルティネス・アストゥディリョ（上智大学講師）。（14年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにち中国語』

月〜金　8:15〜 8:30
㊫月〜金　22:30〜22:45
㊫日　11:00〜12:15（５本）

第１回56.11.4／４〜９月は新作「大陸くんの留学日記」，講師：豊嶋裕子（東海大学教授），出演：李軼倫，李茜。／10〜3月は再放送「すぐに使える中国語」，講師：小野秀樹（東京大学准教授），出演：李佳樑，王英輝。（14年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちドイツ語』

月〜金　7:00〜 7:15
㊫月〜金　11:30〜11:45，15:15〜15:30

第１回52.9.1／前期の入門編（月〜水）は「Kompass」，講師：中山純（慶応義塾大学教授），ハンス・ヨアヒム・クナウプ（慶応義塾大学教授），出演：ズザンネ・シュテフェン。（14年度の再放送）／応用編（木・金）は「ドイツ人が見たい日本」，講師：山本淳（独協大学教授），出演：アンゲリカ・ヴェルナー，トーマス・マイヤー。／後期の入門編（月〜水）は「Kompass2」，講師：中山純（慶応義塾大学教授），ハンス・ヨアヒム・クナウプ（慶応義塾大学教授），出演：ズザンネ・シュテフェン。／応用編（木・金）は「黒猫イクラと不思議の森」，講師：古田善文（独協大学教授），出演：マライ・メントライン。（14年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちハングル講座』

月～金　8:00～ 8:15
㊫月～金　13:20～13:35
㊫日　14:30～15:45（５本）

第１回84.4.2／４～９月は新作「シンプルに学ぼう！まる覚えハングル」，講師：チャン・ウニョン（東京大学講師），出演：クァク・ソンヨン，ジョン・ヨンビン，イ・チュンギュン。／10～３月は再放送「やさしい言葉、うつくしい発音」，講師：イ・ユニ（東京成徳大学教授），出演：パク・チョンホン，キム・ソンウン。（14年度の再放送）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちフランス語』

月～金　7:30～ 7:45
㊫月～金　11:00～11:15，14:30～14:45

第１回52.4.14／前期の入門編（月～水）は「話せるフランス語～文法より実践練習」（14年度の再放送）。後期はその続編として新作「もっと話せるフランス語～文法より実践練習２」を放送。講師：大木充（京都大学名誉教授），出演：ジャニック・マーニュ（共立女子大学教授），ジャン＝フランソワ・グラヴィアニ（大阪大学特任准教授）。／４～６月の応用編（木・金）は新作「ニュースで学ぶフランス語」，講師：井上美穂（上智大学講師），出演：ブルーノ・ペーロン（上智大学准教授）。／７～９月の応用編は新作「ニュースで知りたいフランス文化」，講師：井上美穂（上智大学講師），出演：ヴァンサン・デュレンベルジェ（慶応義塾大学講師）。／10～12月の応用編は「そうだ、中級の準備をしよう！」，講師：清岡智比古（明治大学教授），出演：マリーヌ・ジャコブ／１～３月の応用編は「ファッションをひもとき、時を読む」，講師：芳野まい（学習院大学大学院助教），ピエール・ジル・ドゥロルム（暁星学園・上智大学フランス語教師）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『まいにちロシア語』

月～金　8:50～ 9:05
㊫月～金　15:30～15:45，16:30～16:45

第１回56.11.4／前期の入門編（月～水）は「サバイバル・ロシア語」，講師：臼山利信（筑波大学教授），出演：狩野エレーナ，アナトリー・ヴァフロメーエフ。／応用編（木・金）は「気軽に話そう　単語を極める応用編」，講師：柳町裕子（新潟県立大学准教授），出演：オリガ・ゴロヴィナ。（12年度の再放送）／後期の入門編は「繰り返しでマスター！文法の基礎固め」，講師：匹田剛（東京外国語大学教授），出演：ヴィクトリア・ヴィセゴロツェワ，アナトリー・ヴァフロメーエフ。（13年度の再放送）／応用編（木・金）は「うきうきルースキー」，講師：坂庭淳史（早稲田大学准教授），出演：オリガ・フィラトワ。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『名曲スケッチ』

R2　月～金　13:50～14:00
土・日　13:10～13:20
FM　火～土　0:50～ 1:00

第１回93.4.9／テレビ番組『名曲アルバム』の音楽２曲で構成する10分間のミニ番組。近年の音源から新作を20本制作した。／音楽・伝統芸能番組部

『名曲の小箱』

R2　土　13:50～13:55，16:55～17:00
日　7:25～ 7:30
FM　月～日　5:50～ 5:55
土　21:50～21:55

第１回84.4.2／テレビ番組『名曲アルバム』の音楽による５分間のミニ番組。近年の音源から新作を20本制作した。／音楽・伝統芸能番組部

『ラジオ英会話』

月～金　6:45～ 7:00
㊫月～金　12:25～12:40，15:45～16:00，21:45～22:00
㊫土　11:45～12:00
㊫日　16:30～17:45（５本）

第１回08.3.31／現在の英語力をもう一歩前進させたい，もっと本格的に英会話に取り組みたいという人が，楽しみながら学習できるようプログラムした総合的な英語講座番組。月替わりの機能別・状況別のテーマでナチュラルな日常会話を学ぶことをメインに，ニュースの英語や，歌，物語，英会話文法，英会話のマナーを知る「英会話リテラシー」なども取り上げ，英語的な感覚が身に付くよう工夫した。講師をはじめとする出演者の，パワフルかつ息の合った掛け合いが好評を博している。NHK英語グランドデザインによるレベル分け（A0からC2まで７段階）では，B1に位置づけられる。／講師：遠山顕（コミュニカ代表）／パートナー：ケイティ・アドラー，ジェフ・マニング／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『ラジオ　仕事学のすすめ』　新

木・金　22:15～22:30
㊫木・金　9:30～ 9:45
㊫日　9:00～9:30，22:00～22:30

第１回15.4.2／さまざまなジャンルで活躍する人物をゲストに招き新しい時代の働き方のヒント

となる思考や発想方法を紹介するトーク番組。10～13年Eテレ『仕事学のすすめ』を新たにラジオ用にリメイクして放送。弁護士の伊藤真，建築家の安藤忠雄，脚本家の小山薫堂らを取り上げた。／文化・福祉番組部，NED

『レベルアップ　中国語』

月～金　10:30～10:45
㊫月～金　22:45～23:00

第１回12.4.2／４～６月は再放送「聞く・まとめる・伝える　一挙三得中国語」，講師：陳淑梅（東京工科大学教授），出演：殷秋瑞。（14年度の再放送）／７～９月は再放送「間違いのない中国語を目指そう」，講師：楊凱栄（東京大学教授），出演：毛興華，李婷。（14年度の再放送）／10～12月は新作「つかみの中国語」，講師：加藤徹（明治大学教授），出演：魯大鳴，李洵。／１～３月は新作「より広く！より深く！違いがわかる中国語」，講師：李軼倫（東京外国語大学講師），出演：劉セイラ。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『レベルアップ　ハングル講座』

月～金　10:45～11:00
㊫月～金　13:35～13:50，22:00～22:15

第１回12.4.2／４～６月は再放送「韓国・美しい風景をたずねて」，講師：金東漢（東京大学准教授），出演：ソク・ファヒョン。（14年度の再放送）／７～９月は再放送「思いを伝える会話術」，講師：阪堂千津子（東京外国語大学講師），出演：シン・ウィス，パク・ハリム。（14年度の再放送）／10～12月は新作「パターン別会話集で表現力アップ！」，講師：中島仁（東海大学准教授），出演：キム・ナムン，イ・チュンギュン。／１～３月は新作「違いを楽しむコミュニケーション術」，講師：オ・ヘギョン（国際基督教大学講師），出演：eP，ウォン・スニョン。／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『朗読』

月～金　9:45～10:00
㊫土　22:25～23:40

第１回62.4.4／15年度は，フランツ・カフカの『変身』が刊行100年にあたり「フランツ・カフカ作品集『変身』『掟の門』ほか」（全20回）でスタート。以降「唄がござれば話もござる『城下の人』『土と兵隊・麦と兵隊』『相馬御風著作集』ほか」（全25回）。「島崎藤村作品集『嵐・ある女の生涯』『海へ』ほか」（全25回）。「林芙美子短編作品集『風琴と魚の町』『下町』『雪の町』『雨』『水仙』ほか」（全25回）。「戦後七十年～“たましい”の言葉を聞く『ひめゆりたちの祈り』『戦没農民兵士の手紙』ほか」（全20回）。「夏目漱石作品集『硝子戸の中』『永日小品』『文鳥』」（全25回）。「柳田國男『遠野物語』」（全15回）。「森鷗外作品集『鶏』『金貨』『大発見』『魔睡』『金比羅』」（全20回）。「江戸川乱歩短編作品集『D坂の殺人事件』『心理試験』『人でなしの恋』『お勢登場』ほか」（全20回）。「堀辰雄作品集『美しい村』『信濃路』」（全15回）など多彩な作品を朗読。また，年末年始特集として，14年度に好評を博した「宮沢賢治作品集『イーハトヴ童話　注文の多い料理店』『銀河鉄道の夜』」を「朗読セレクション・宮沢賢治作品集」として再編集，年末年始に全４回（75分×4本）で放送。新春には，池波正太郎の「真田騒動『信濃大名記』『錯乱』」を全３回（90分×3本）で放送，聴取者から好評をいただいた。／文化・福祉番組部，NED

『私の日本語辞典』

土　21:00～21:30
㊫土　15:10～15:40

第１回92.4.12（R1）／言葉の専門家だけでなく，さまざまなジャンルで活躍する人を招き，自身の人生を振り返りながら日本の文化や言葉について考えるとともに，日本語を多面的に捉えて語ってもらう番組。／「言葉の発達の謎を解く」今井むつみ（慶応義塾大学教授），「小笠原ことばの特色と日本語」ダニエル・ロング（首都大学東京教授），「万葉語の由来をさぐる」多田一臣（東京大学名誉教授），「被災地を支える方言コミュニケーション」竹田晃子（方言研究者）／文化・福祉番組部，NED

『ワンポイント・ニュースで英会話』

月～金　13:15～13:20
㊫月～金　15:10～15:15，23:15～23:20
㊫土　7:50～ 8:15（５本），
22:00～22:25（５本）

第１回09.3.30／Eテレの『ニュースで英会話』の連動番組。主に前週に放送されたNHKワールドの『英語ニュース』を教材に使い，ニュース英語を理解するポイントと，使える英語表現をクイズ形式で提示。ニュースを理解するために必要なボキャブラリーを増やすことを目標とした。／講師：伊藤サム（ジャパンタイムズ元編集局長），鳥飼玖美子（順天堂大学教授）／ナレーター：亀井佐代子／青少年・教育番組部，NED

ラジオ第２：特集番組

『エンジョイ・シンプル・イングリッシュ新春SP』

1. 1～ 2／ 9:00～10:00
㊫1. 2～ 3／17:00～18:00

ラジオの定時番組『エンジョイ・シンプル・イングリッシュ』のスペシャル版。定時番組は毎回１つの英語ストーリーを紹介するが，この特番では，14年度～15年度に放送したストーリーを厳選して複数紹介した。スタジオにはゲストとしてキャイ～ンの天野ひろゆきさんを招き，英語ストーリーの合間にナビゲーターの肘井美佳さんとのトークを交えて放送した。初日は英語落語や実話，偉人伝など複数の読みきりストーリーを，２日目は現代版にリライトした連続ストーリー「シンデレラ」を取り上げた。／出演：肘井美佳，天野ひろゆき／青少年・教育番組部，NED

『伝えたい！私の高校生活「定時制・通信制高校生の青春メッセージ」』

12.28～29／19:30～20:30

11月に行われた「第63回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会」のもようを収録し，文部科学大臣賞やNHK会長賞など，各賞に入賞した15人の生活体験発表を２回シリーズで紹介した。／青少年・教育番組部，NED

『ニュースで英会話　新春SP　～2016年を英語で大予測～』

1. 1／19:00～20:00
㊫ 1. 3／ 9:00～10:00

Eテレ，R2の定時番組『ニュースで英会話』の年始スペシャル版。事前のホームページアンケートで上位を占めた「18歳選挙」，「リオ五輪」，「米大統領選」の３つの注目ニュースについて，関連する英語表現や背景解説を，街頭インタビュー等も交えて放送した。また，『大河ドラマ』「真田丸」に出演した俳優の平岳大さんをゲストに招き，ドラマの見どころを英語と日本語で語ってもらった。さらに，スポーツ界の注目ニュースということで，「横浜DeNAベイスターズ」のアレックス・ラミレス新監督にも英語でインタビューし，16年の抱負を聞いた。／出演：吉竹史，鳥飼玖美子（順天堂大学教授），伊藤サム（元ジャパンタイムズ編集局長），トッド・ルシンスキー，平岳大，岡部徹（元NHK解説委員），アレックス・ラミレス（プロ野球監督）／青少年・教育番組部，NED

ＦＭ放送

FM：定時番組

『AKB48の“私たちの物語”』

（隔週）金　22:00～22:45

第１回11.4.15／AKB48グループのメンバーが，リスナーから送られたストーリーやキーワード，メンバー自身の実際の体験などから作られたストーリーを演じるラジオドラマ。毎回４～10人のメンバーと山寺宏一が，ラジオドラマならではの自由で奇想天外なストーリーを演じた。／出演：AKB48グループ，山寺宏一／エンターテインメント番組部，NEP

『DJクラシック』

金　21:10～22:00

第１回12.4.6／第一線で活躍するクラシック界のアーティストたちが週替わりで登場するDJ番組。／DJ：（第１週）錦織健（オペラ歌手），（第２週）首藤康之（バレエダンサー），（第３週）千住真理子（バイオリニスト），（第４週）広上淳一（指揮者）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『FMシアター』

土　21:00～21:50

第１回85.4.6／現代性と作家性を軸に，クオリティーの高いオーディオドラマ作品を制作。時代の抱える問題をテーマとして取り組み，聴取者に高い作品性と感動を与えられる聴きごたえのある単発ドラマである。／ドラマ番組部

『Masayuki Suzuki Radio Show GOOD VIBRATION』　新

（最終）月　23:00～ 0:00

第１回15.4.27／多彩な歌の世界を表現してきたシンガー・鈴木雅之が，自身の音楽遍歴のルーツ探索をしながら，洋邦の名曲を紹介していく，ちょっとレトロな雰囲気のラジオ・ショー。／出演：鈴木雅之／エンターテインメント番組部，NEP

『MISIA　星空のラジオ』　新

（最終週を除く）火　23:00～ 0:00
㊫翌火　10:00～11:00

第１回15.3.31／実力派シンガーのMISIAがDJをつとめ14年度から放送してきた『MISIA　アフリカの風』がリニューアル。MISIAの楽曲や世界中の音楽を紹介。また，ゲストを招いてのトークやスタジオライブなども行った。／出演：MISIA／エンターテインメント番組部

『N響演奏会』

（月１回）土　18:00〜20:15

第１回04.9.19／年に９回，N響定期公演Aプログラムを生放送で紹介。プログラムにちなんだ話題や選曲で構成した。／司会：伊藤健三／音楽・伝統芸能番組部

『N響　ザ・レジェンド』　新

土　19:20〜21:00

第１回15.4.4／過去60年分，約5,000曲のN響演奏会音源を蔵出し放送するアーカイブス番組。マタチッチのブルックナーやサヴァリッシュのベートーベンといった貴重な名演を，リスナーのリクエストにも応えながら放送した。／案内：池辺晋一郎，上條倫子アナ／音楽・伝統芸能番組部

『THE ALFEE　終わらない夢』

水　23:00〜 0:00

㊫水　10:00〜11:00

第１回13.4.3／THE ALFEEが「夢」をテーマに届ける番組。全国のリスナーと人生を楽しく過ごすためのヒントを語り合っていく。深夜ラジオに親しんだ世代をターゲットに，インターネットラジオ「らじる★らじる」の周知宣伝にも力を入れた。／出演：THE ALFEE／エンターテインメント番組部，NEP

『アニソン・アカデミー』

土　14:00〜16:00

第１回13.4.6／アニソンレギュラー番組。リスナーからのリクエストを中心に，幅広い世代に親しまれるアニソンを紹介した。／DJ：中川翔子，あべあきら／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ウィークエンドサンシャイン』

土　7:20〜 9:00

第１回99.4.3／ブロードキャスター，ピーター・バラカンのナビゲートで送る，ウィークエンド・ミュージックマガジン。独特の嗅覚とこだわりの哲学でセレクトしたグッドサウンドとワールドワイドな音楽情報を伝えた。／DJ：ピーター・バラカン／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『岡田惠和　今宵、ロックバーで〜ドラマな人々の音楽談議〜』

FM　土　18:00〜18:50

R1　㊫火　21:05〜21:55

第１回11.3.28／『連続テレビ小説』の「ちゅらさん」や「おひさま」などで知られる脚本家の岡田惠和が，親しい俳優やクリエイターをゲストに迎え，自分たちの青春を彩った音楽とその時代について語り合う番組。堅苦しい専門知識や音楽情報ではなく，リラックスしたトークで音楽との関わりを語った。／出演：岡田惠和／ゲスト：内村光良，山口智子，前田敦子，高畑淳子，松下奈緒，高嶋政伸ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『音の風景』

FM　月〜木，日　15:55〜16:00
　　金　9:55〜10:00
　　土　21:55〜22:00
　　日　20:55〜21:00
R2　月〜日　16:20〜16:25
　　月〜金　12:55〜13:00，23:35〜23:40
　　土　13:55〜14:00，19:25〜19:30

第１回85.4.1／日本各地や海外のさまざまな風景を取材し「音」と「ナレーション」で構成する音紀行。初回の「代々木公園」から数えて制作本数は1,400本を超え，放送開始から31年を迎えた。自然・生活・伝統・行事・乗り物などさまざまな角度から番組を取り上げ，想像力をかきたてる「音の魅力」を伝えるとともに，「時代の響き」を記録し続けている。／語り：中川緑アナ／音響デザイン部

2015年度『音の風景』制作一覧（40本）

内　容	場　所	内　容	場　所
白浜の双子のパンダ	和歌山	奄美大島・神歌の響く島	鹿児島
小湊鉄道　保線作業	千葉	三鷹・大沢の稲刈り体験	東京
高野山開創1200年大般若会	和歌山	トカラ列島・十島村営航路	鹿児島
幟（のぼり）まわし	兵庫	アイヌの唄	北海道
高野山開創1200年大曼荼羅供	和歌山	三鷹市大沢のしんぐるま	東京
つきじ獅子祭り	東京	明治生まれのSL2109号	埼玉
築地市場	東京	いどり祭り	石川
金平糖の声を聴く	京都	能登島の相撲教室	石川
佃島盆踊り	東京	水が育むシルクの輝き・碓氷製糸	群馬
絹の調べ	滋賀	聖マリア大聖堂　ミサの響き	東京
日本初の電動クレーン	長崎	高尾山の法螺（ほら）貝	東京
池島炭鉱探検ツアー	長崎	寄席　楽屋模様	東京
高野山　奥之院の朝	和歌山	上州座繰り	群馬
相馬野馬追　総大将出陣	福島	小伝馬町　時の鐘	東京
古式甲冑（かっちゅう）競馬	福島	月浜のえんずのわり	宮城
小豆島・お盆の夜念仏	香川	春駒祭り	群馬
妙心寺・時代を超える鐘の音	京都	能登町のアマメハギ	石川
悪石島のボゼ祭り	鹿児島	さよなら青ガエル・熊本電鉄3000形	熊本
目黒のさんま祭り	東京	遠州のからっ風　中田島砂丘	静岡
鎌倉の流鏑馬（やぶさめ）神事	神奈川	折尾の駅弁売り	福岡

『オペラ・ファンタスティカ』

金　14:00〜18:00

第１回12.4.6／金曜午後にオペラを専門に取り上げる長時間番組。海外の放送局などの提供音源やCDの名録音を紹介した。全国のオペラ・ファンはもちろん，入門者やオペラに興味や憧れを抱

く主婦層に向け，ノーカットで放送した。／案内：堀内修，奥田佳道，室田尚子，有田栄／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『音楽遊覧飛行』

月～木　9:20～10:00
㊫月～木　17:20～18:00

第１回12.4.2／仕事や家事の合間のひとときに，現実のけん騒から離れてリフレッシュできるような癒やし系の音楽番組。週替わりのパーソナリティーが，さまざまなシーンをほうふつとさせる音楽や，地域や文化に根ざした音楽を紹介した。／パーソナリティー：榊原広子（歌手），吉村喜彦（作家），サラーム海上（よろずエキゾ風物ライター），Yucca（歌手）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ガットのしらべ』

（月１回）土　20:15～21:00

第１回11.4.16，最終回16.2.6／羊のはらわたから作られた弦はガット弦と呼ばれ，金属弦とは異なる独特の温かみのある音色を生む。ガット弦の演奏を中心に，優れた演奏を毎回チョイスし，弦楽器の魅力を伝えた。／案内：大林奈津子／音楽・伝統芸能番組部

『歌謡スクランブル』

月～土　13:00～14:00

第１回90.4.2／演歌，歌謡曲から最新のJ-POPまで，多様なジャンルの曲を週替わりのテーマで構成するディスクジョッキー番組。／DJ：逢地真理子，深沢彩子（隔週担当）／エンターテインメント番組部，NEP

『きらクラ！』

日　14:00～15:55
㊫月　7:25～ 9:20

第１回12.4.8／クラシックに興味はあるけど，ちょっと難しそうで…というリスナーを対象に，番組パーソナリティーの肩の凝らないおしゃべりと，リスナーからのお便りによるさまざまな企画コーナーで構成する楽しいクラシック番組。／パーソナリティー：ふかわりょう，遠藤真理／音楽・伝統芸能番組部

『クラシックカフェ』

月～木　14:00～15:55
㊫火～金　7:25～ 9:20

第１回08.3.31／クラシックの多彩な名曲をCDで紹介する番組。／案内：貞平麻衣子，粕谷紘世／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『クラシックの迷宮』

土　22:00～23:00
㊫月　10:00～11:00

第１回13.1.12／音楽評論家・片山杜秀の独創的な切り口と語りで，クラシック音楽を楽しむ番組。毎月第１・２週はテーマを自由に設定。第３週は話題の新録音紹介。第４週（最終週）はNHKアーカイブスの希少音源発掘。／音楽・伝統芸能番組部

『くるり電波』

（最終）火　23:00～ 0:00
㊫翌火　10:00～11:00

第１回12.4.24／くるりのメンバーが自身の愛好する音楽を月１回ペースで届けるラジオプログラム。独自の切り口でリスナーの悩みに答える「お悩み相談」のコーナーなど，かつての深夜ラジオをほうふつとさせる番組内容で放送した。／出演：くるり／エンターテインメント番組部

『現代の音楽』

日　8:10～ 9:00

第１回57.4.7／半世紀の歴史を誇る現代音楽の専門番組。20世紀半ば以降に作られた作品を，解説の西村が独自の視点で紹介する「シリーズ“21世紀への潮流”」，注目の公演の収録音源をお届けする「最近の公演から」で構成。／解説：西村朗／音楽・伝統芸能番組部

『古楽の楽しみ』

月～金　6:00～ 6:55

第１回11.3.28／中世・ルネッサンスからバロックまで，アーリーミュージック全般を専門家による解説とともに送る番組。４人の古楽研究第一人者が週替わりで担当。金曜はリクエストの回として聴取者の要望に応えた。／案内：礒山雅，今谷和徳，関根敏子，大塚直哉，松川梨香（リクエスト担当DJ）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『サウンドクリエイターズ・ファイル』

日　21:00～22:30

第１回10.4.4／J-POPシーンで活躍する人気アーティストやクリエイターをマンスリーでゲストに迎え，ルーツとなった音楽や今気になる音楽などをトークとともに届けた。／エンターテインメント番組部，NEP

『ザ・ソウルミュージック』

木　23:00～ 0:00
㊫木　10:00～11:00

第１回99.4.2／根強いファンを持つソウル，R&Bなどブラックミュージックを専門的に取り上げ，ソウルミュージックの魅力を伝えた。／

DJ：オダイジュンコ，村上てつや（月末回のみ）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ジャズ・トゥナイト』

土　23:00〜 1:00

第１回05.4.2／過去の名盤はもちろん，ジャズ界の最新の動きも紹介するジャズ番組。本格的なジャズファンも満足できる番組を目指した。有名ミュージシャンもゲスト出演。／DJ：児山紀芳／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『吹奏楽のひびき』

日　7:20〜 8:10

第１回08.4.6／吹奏楽の経験者はもちろん，多くの音楽ファンに吹奏楽の持つ多様な魅力を紹介。吹奏楽のためのオリジナルを数多く手がける若手作曲家の中橋愛生（よしお）を進行役に，CDの名盤やライブ録音などを放送。15年度は熊本県八代市と大阪府堺市で公開録音を実施した。／音楽・伝統芸能番組部

『青春アドベンチャー』

月〜金　22:45〜23:00

第１回92.4.6／国内や海外の人気エンターテインメント小説や劇画を原作に，スピーディーでスリリングな展開の連続ドラマ。その題材は幅広く，聴取者の主力である若年層の共感を得られるものを制作，放送。毎日15分のオーディオスペクタクルドラマ。／ドラマ番組部

『世界の快適音楽セレクション』

土　9:00〜11:00

第１回99.4.3／幅広いリスナーをターゲットにしたノンジャンルのイージーリスニング番組。案内人は「快適音楽」を追求するギター・デュオのGONTITI（ゴンチチ）の２人。毎回，ユニークなテーマと切り口でさまざまな音楽を紹介。／DJ：ゴンチチ（ゴンザレス三上，チチ松村）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『セッション2015／2016』

（最終週を除く）日　22:30〜23:30
㊫金　10:00〜11:00

第１回78.11.26／ジャズの公開ライブ番組として，コンボからビッグバンドまで，NHKみんなの広場ふれあいホールから幅広く「今」のジャズシーンを伝えた。／司会：濱中博久（フリーアナウンサー）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ソング・アプローチ』

日　18:00〜18:50

第１回13.4.7／J-POPやロックで歌われる曲の歌詞にこだわり，朗読を交えてお送りする新機軸のFM音楽番組。／出演：加藤ひさし，近藤サト／朗読：あおい洋一郎／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『トーキング　ウィズ　松尾堂』

（最終週を除く）日　12:15〜14:00

第１回07.10.28／一風変わった書店「松尾堂」を舞台に繰り広げるトークバラエティー。毎回２組の旬なゲストが旬な話題を展開，幅広い層から支持を得た。店主役の松尾貴史と店員役の加藤紀子のコンビネーションも聞きどころ。／司会：松尾貴史，加藤紀子／エンターテインメント番組部

『日曜喫茶室』

（最終）日　12:15〜14:00

第１回77.4.10／日曜の昼下がり，コーヒーを飲みながら，音楽とおしゃべりを楽しむトーク番組。異なる分野で活躍する２組のゲストが１つのテーマで繰り広げる会話は，この番組の大きな魅力となっている。マスター役・はかま満緒の逝去に伴い，16年３月ははかまさんをしのぶ内容で放送した。／出演：（マスター）はかま満緒，（ウエイトレス）小泉裕美子，（ご常連）安野光雅，池内紀，轡田（くつわだ）隆史，荻野アンナ／エンターテインメント番組部

『日本の民謡』

日　11:00〜11:50
㊫月　5:00〜 5:50

第１回66.4.10／ベテランから気鋭の若手まで練達の“のど”とインタビューで綴（つづ）る民謡番組。／司会：堀ひろみ（民謡歌手），加治章（元NHKアナ）／音楽・伝統芸能番組部

『眠れない貴女（あなた）へ』

日　23:30〜 1:00

第１回13.4.7／仕事や子育てに忙しい現代女性を心に優しい音楽とトークで癒やし，勇気づける番組。リスナーからのお便りや，お悩み相談等のコーナーで，自分の部屋にいながらにして，「女子会」に参加しているような気分に浸れる番組とした。／パーソナリティー：村山由佳（作家），奥野史子（スポーツコメンテーター）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『能楽鑑賞』

日　6:00〜 6:55

第１回73.4.8／能楽愛好者に向けて，各流派の代表的な演者による能と狂言の名作を放送。囃子の加わらない“素謡”として演じ，そのストレートな味わいを楽しんでもらった。夏期には「故人をしのんで」「人間国宝に聴く」を特集した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，NEP，NPN

『弾き語りフォーユー』

月～木　11:00～11:20
㊫火～金　5:00～ 5:20

第１回99.4.1／ピアニスト・小原孝の弾き語りでつづる20分。マンツーマンの語りかけをコンセプトとした。リスナーからのお便りやリクエストを中心に選曲された名曲をユニークなアレンジで聴かせた。／DJ・ピアノ：小原孝／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ビバ！合唱』

土　6:00～ 6:55

第１回08.4.6／合唱ファンにとどまらず，すべての音楽愛好家に合唱の魅力を伝えるコーラス専門番組。クラシックの名作曲家による合唱曲や名門合唱団の演奏，日本語の合唱曲など，多様なジャンルを扱った。／解説：大谷研二（合唱指揮者），鷹羽弘晃（作曲家）／音楽・伝統芸能番組部

『ヒャダインの“ガルポプ！”』

（隔週）金　22:00～22:45

第１回14.4.4／数多くの歌手やアニメ作品に楽曲を提供する前山田健一（ヒャダイン）がパーソナリティーを務める音楽番組。ここ数年活躍する“新世代型”女性アイドルやガールズグループの楽曲に焦点を当てて，ゲストとともにプロデュース論，ストーリー性，裏方の役割など，幅広い話題を語り合った。／出演：ヒャダイン（前山田健一）／ゲスト：ミッツ・マングローブ，朝井リョウ（作家），能町みね子（エッセイスト），miwa，松井玲奈，高橋みなみ（AKB48）ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『ブラボー！オーケストラ』

日　19:20～20:20

第１回12.4.8／オーケストラ演奏によるクラシックの名曲を60分のコンパクトサイズでお送りするクラシック入門番組。日本のプロオーケストラによるライブ音源を分かりやすい解説を付けて紹介した。／解説：吉松隆，外山雄三，伊東信宏／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局，NEP

『ベストオブクラシック』

月～金　19:30～21:10

第１回91.4.1／室内楽からオーケストラ，声楽リサイタルからオペラまで，幅広いジャンルにわたる国内外の一流の演奏会を，一部生放送を含むライブ録音で紹介。15年度はBSP『クラシック倶楽部』と共同で，全国で４回の公開録音を実施。ほかにN響定期公演も年間を通して生放送で紹介した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局ほか地域放送局，NEPなど

『邦楽ジョッキー』

金　11:00～11:50
㊫土　5:00～ 5:50

第１回85.4.5／15年度から若手歌舞伎俳優の中村隼人がパーソナリティーとなった。古典芸能を平易な言葉でプレゼンするとともに，松木安太郎（サッカー解説者），神木隆之介（俳優），横内謙介（演出家）など異ジャンルの達人たちとのトークも紹介。／音楽・伝統芸能番組部

『邦楽のひととき』

月～水　11:20～11:50
㊫火～木　5:20～ 5:50

第１回85.4.1／邦楽界の中堅・新人の出演で，邦楽の比較的ポピュラーな演目を中心に放送。地唄・箏曲・尺八（月），長唄（火），義太夫・常磐津・清元・新内・古曲など浄瑠璃系の曲と現代邦楽（水），小唄・端唄・うた沢・琵琶・吟詠・大和楽など（各月最終週）。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局，広島局，福岡局，仙台局，札幌局，NPN

『邦楽百番』

土　11:00～11:50
㊫日　5:00～ 5:50

第１回73.4.5／邦楽各種目の名曲を，人間国宝や芸術院会員など第一人者の演奏で放送。邦楽の代表的名曲が，一流の演奏で味わえる番組。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局，NPN

『松尾潔のメロウな夜』

（最終週を除く）月　23:00～ 0:00

第１回10.3.31／EXILE，平井堅，JUJUなどのプロデュースで知られる音楽プロデューサー・松尾潔がパーソナリティーを務める音楽番組。R&Bを中心にメロウな（成熟した大人のための）楽曲を，松尾の豊富なブラックミュージックの知識とともに紹介した。／出演：松尾潔／エンターテインメント番組部

『ミュージックプラザ』

月～木　16:00～17:20

第１回02.4.1，最終回16.3.31／リスナーからのリクエストに応える形で，幅広い世代のさまざまなジャンルの音楽ファンが楽しめる番組。生放送にふさわしく，最新情報を入れて制作。／パーソナリティー：つのだ☆ひろ（月），ルーシー・ケント（火），鈴木万由香（水），矢口清治（木）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ミュージックライン』

月～木　21:10～22:45

第１回09.3.30／誰もが知るアーティストや話題

のアーティストを招き，ラジオならではの素顔のトークや新作情報をたっぷりと紹介。楽曲とともに最新の音楽事情をビビッドに伝えた。／DJ：南波志帆／エンターテインメント番組部

『ミューズノート』

日　17:00〜18:00

第１回12.4.8／シンガーソングライター・miwaが，大好きで気になる女性歌手を古今東西から毎回１人選び，歌手としての視点，女性としての視線から紹介した。また，クリスマスイブには，スタジオから本人のシークレットライブ特番も放送。／DJ：miwa／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『名演奏ライブラリー』

日　9:00〜11:00

第１回10.4.4／音楽評論家・諸石幸生による演奏家に焦点を当てた解説でクラシック音楽の名演奏を，主にCD・レコード音源で紹介した。／音楽・伝統芸能番組部

『洋楽グロリアス　デイズ』　新

日　16:00〜17:00

第１回15.4.5／1970年代から80年代にかけてヒットした洋楽ナンバーで満載の音楽専門番組。当時，青春期を過ごした聴取者のみなさんにとっての“輝かしい日々＝グロリアス　デイズ”を，音楽とトークで思い出してもらう。／DJ：シャーリー富岡／エンターテインメント番組部，NEP

『夜のプレイリスト』　新

火〜土　0:00〜 0:50

㊫月〜金　18:00〜18:50

第１回15.3.31／さまざまなジャンルの著名人が週替わりでDJを担当，５枚の「思い出のアルバム」を持参し，それが人生にどのように関わったのか，時々の出来事や生きざまなどを交えながらアルバムの魅力を語る。／DJ：週替わり著名人／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ライブビート』

（最終）日　22:30〜23:30

㊫金　10:00〜11:00

第１回97.4.3／今，最もビビッドなライブ活動をしているバンドの熱気あふれるスタジオ公開ライブをたっぷりと紹介する番組。月１回，選（よ）りすぐったバンドの音を届けた。／DJ：古閑裕／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ラジオマンジャック』

土　16:00〜18:00

第１回10.4.3／「究極の弾ける音楽番組」を目指して生演奏，コント，朗読などを織り交ぜながらリスナーからのリクエストも取り入れて，毎回最高の選曲をお届けしている２時間。／MC：赤坂泰彦，時東ぁみ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『リサイタル・ノヴァ』

日　20:20〜20:55

㊫金　9:20〜 9:55

第１回12.4.8／新進気鋭の若手演奏家の演奏を聴かせる疑似コンサートホール「リサイタル・ノヴァ」。フレッシュな演奏と若き演奏家たちの本音トークを「支配人」でピアニストの本田聖嗣が紹介。日本音楽コンクールの入賞者や国際コンクールで上位入賞した演奏家を中心に紹介した。／音楽・伝統芸能番組部，大阪局，名古屋局

『浪曲十八番』

木　11:20〜11:50

㊫金　5:20〜 5:50

第１回72.10.12／ベテラン，中堅，若手の浪曲師が力演する唯一の定時浪曲番組。日本古来の任（にん）侠（きょう）・人情話を題材に，新作も含めた多彩な演目を放送した。／出演：澤孝子，国本武春，真山一郎，富士琴美，イエス玉川，東家浦太郎，春野美恵子，京山小圓嬢ほか／エンターテインメント番組部，大阪局，NEP，NPN

『ワールドロックナウ』

金　23:00〜 0:00

第１回97.4.5／音楽評論家として40年を超えるキャリアをもつ渋谷陽一が，海外・国内の最新のロック・ポップスや，彼なりの視点で選んだお薦めの曲を紹介した。／DJ：渋谷陽一／エンターテインメント番組部，NEP

FM：特集番組

『NHK音楽祭2015』

10. 1，11.16／19:00〜21:30

10. 8，11. 4／19:00〜21:10

NHK音楽祭のメインイベントであるオーケストラ・コンサート。「極上のオーケストラ・サウンド」をテーマに全４回を放送。／（第１回）ベルナルト・ハイティンク指揮，ロンドン交響楽団，（第２回）パーヴォ・ヤルヴィ指揮，NHK交響楽団，（第３回）イルジー・ビェロフラーヴェク指揮，チェコ・フィルハーモニー管弦楽団，（第４回）アンドレス・オロスコ・エストラーダ指揮，hr交響楽団／解説：岡部真一郎ほか／司会：大林奈津子／音楽・伝統芸能番組部

『NHK音楽祭2015　オープニング・コンサート』

9.30／19:00〜21:10

13回目を迎えたNHK音楽祭。プレイベントと

なるコンサートを初めて開催企画し，NHKホールから生放送した。FMクラシック音楽番組のレギュラー出演者が次々登場し，それぞれの番組の魅力を語りながら，「私のお勧めの１曲」を紹介。／出演：吉松隆，ふかわりょう，西村朗，中橋愛生，大谷研二，片山杜秀，錦織健ほか／指揮：現田茂夫／管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団／音楽・伝統芸能番組部

『RADIO1980　2015夏』

8.17～21／21:10～ 0:00

『RADIO1980～2015冬～』

12.14～18／21:10～22:55

80年代にデビューし，今も第一線で活躍するアーティストが日替わりでDJを担当して，主に50代リスナーに向けてゆったりとくつろいだトークと音楽を届けた。／出演：（8.17）大友康平，（8.18）太田裕美，（8.19）岩崎宏美・八神純子，（8.20）藤井フミヤ・藤井尚之，（8.21）谷山浩子，（12.14）中村あゆみ・坂本冬美，（12.15）石井竜也，（12.16）太川陽介・石川ひとみ，（12.17）太田裕美・谷山浩子，（12.18）八神純子・岩崎宏美／エンターテインメント番組部，NEP

『アニソン・アカデミー　スペシャル～ギガ元気！福島～』

7.11／14:00～16:00

福島市子どもの夢を育む施設「こむこむ」から生放送。幅広い世代に親しまれるアニソンを紹介した。／DJ：中川翔子，あべあきら，藤崎弘士アナ／ゲスト：水木一郎／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『アニソン・アカデミースペシャル～冬休みっ！ライブ！ライブ！ライブ！～』

12.26／13:00～18:00

NHKふれあいホールから公開生放送した。／DJ：中川翔子，あべあきら，藤崎弘士アナ／ゲスト：ささきいさお，山野さと子ほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『いきものがかりの水野良樹ラジオ』

1. 3／21:00～23:00

「いきものがかり」水野良樹がDJとなり，自身の糧となった多様な音楽を紹介するとともに，意外なゲストとのトークや自身のヒット曲の舞台裏エピソードなどを楽しく紹介する特集番組。第４弾となる今回は，16年３月にデビュー10周年を迎える「いきものがかり」にまつわる企画を放送した。さらにゲストとして水野が一番気になるバンド・back numberの清水依与吏を迎えた。／出演：水野良樹（いきものがかり）／ゲスト：清水依与吏（back number）／エンターテインメント番組部，NEP

『ウィークエンドサンシャイン　サマーSP15～サンシャイン・ミュージック・フェスティバル！！～』

8.15／ 7:20～11:00

夏のスペシャル企画。ブルースやカントリー等“大人な音楽”を愛するラジオリスナーに対して「もしも自分がフェスのオーガナイザーだったら」をテーマにリクエストを募集し，リスナーとピーター・バラカンが“理想の音楽フェス”を形づくった。／出演：ピーター・バラカン，花房浩一，石田昌隆，Rei，千賀太郎／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『演歌の綺羅星（きらぼし）』

5. 3～ 6／23:00～ 0:00

人気急上昇中の若手演歌歌手によるワンマンショーの公開番組。アイドル的人気を誇る４組が，自身のMCで番組を進行。集まった観客の要望を取り込んで，歓声とライブ感あふれる構成で放送した。／出演：（5.3）はやぶさ，（5.4）三山ひろし，（5.5）竹島宏，（5.6）山内惠介／エンターテインメント番組部

『大友良英・ハイブリッド音楽館』

8.23／14:00～17:00
1. 1／14:00～16:45

音楽家・大友良英が，古今東西のバイタリティーあふれる音楽を，独自の切り口“ハイブリッド音楽”として紹介する特集シリーズ。８月23日の放送では“アジアのハイブリッド音楽”をテーマに，各国の音楽事情に詳しいゲストを迎え，大友自身がフィールドワークで体感した新鮮な音楽エピソードをふんだんに盛り込んで，魅力あふれる音源とともに紹介した。１月１日の放送では，大友自身がリーダーとなって「ハイブリッド音楽団」を結成。老若男女が知る名曲の数々を，独特の切り口で作りかえてスタジオライブの形で生演奏した。／出演：大友良英，首藤奈知子アナ，U-ZHAAN（タブラ奏者），常味裕司（ウード奏者）ほか／エンターテインメント番組部，NEP

『オペラ寄席　すぱげっ亭』

8.17～18，1. 4～ 5／18:00～18:50
1. 3／17:50～18:50

夏（「第弐幕・夏席」）に２日，冬（「第３幕・冬席」）に３日，それぞれ連続で放送。初心者向けオペラ入門ガイドとして，毎回１つのオペラ作品を題材に「講談師」や「漫才師」「落語家」など，話芸の達人たちが作品を分かりやすく解説。

／出演：神田陽子，春風亭一之輔，神田紅，古今亭菊之丞，玉川奈々福・沢村豊子／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『音楽ガハハ』

8.15／23:00～ 1:00

「音楽」と「笑い」をミックスさせた新感覚ラジオショー。音楽と笑いを融合させる達人３人が，音楽の新たな楽しみ方をさまざまな企画で提案する番組。／出演：マキタスポーツ，レキシ，やついいちろう／エンターテインメント番組，NEP

『音楽遊覧飛行ワールドワイドⅢ』

11.23／ 9:20～11:50
11.30～12. 3／17:20～18:00

国際放送局と連携して制作した『音楽遊覧飛行』の特集番組。NHK文化祭の一環として，イベント色の濃い公開録音を実施。ラジオ日本の外国人アナウンサーと共に，自国の音楽や文化を紹介した。拡大枠で放送した他，40分×４本の再編集版も放送した。／出演：榊原広子，吉村喜彦，サラーム海上，Yucca，ナヒード・ニークザード，アガピティ・チュワ，ジェーニャ，アフラ・プラダナ・ラフマン，ダ・カーポ，渡辺雅二，佐々木翔太郎，スミリールほか／音楽・伝統芸能番組部，国際局，NEP

『今日は一日“家族三世代NHKキッズソング”三昧2015』

5. 5／12:20～18:50，19:20～22:45

NHKの子ども番組から生まれた「キッズソング」を視聴者のリクエストに応えて約10時間にわたって放送。一部を放送センターのイベント「渋谷DEどーも」で公開放送として実施。最終的に寄せられたリクエストは1,200通あまり。現行Eテレ幼児番組の出演者からのメッセージ紹介やスタジオミニライブなども実施した。／出演：坂田おさむ，神崎ゆう子，中西圭三，中尾隆聖，チョー，田中真弓，津久井教生ほか／司会：柘植恵水アナ／青少年・教育番組部，NED

『今日は一日“ラ・フォル・ジュルネ”三昧』

5. 3／12:15～18:50，19:20～22:00

毎年開催されているラ・フォル・ジュルネの会場・東京国際フォーラムに特設したサテライトステージから，生放送で音楽祭の盛り上がりを紹介，当日ホールで行われた演奏会の数々を放送した。／司会：沼野雄司（音楽評論家），渡邊佐和子アナ／ゲスト：ルネ・マルタンほか／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『クロスオーバーイレブン2015夏』

8.10～14／23:00～ 0:00

『クロスオーバーイレブン2016新春』

1. 3～ 7／23:00～ 0:00

「2015夏」は，ラジオドラマなどで人気の藤井青銅に放送開始90周年を記念して「ラジオ」をキーワードにしたスクリプトを執筆してもらった。「2016新春」は，往年のクロスオーバーイレブンの中でも大変人気のあるキャラクター「遊民爺さん」が満を持して登場。５夜連続の新作を小沢章友が執筆した。／選曲：小倉エージ，大伴良則／出演：津嘉山正種／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『健太×近田のロック巌流島夏の陣』

8.18～22／ 0:00～ 1:00

『健太×近田のロック巌流島冬の陣』

1. 2～ 6／ 0:00～ 1:00

音楽評論家の萩原健太とミュージシャンの近田春夫が，さまざまなテーマで音楽を語りつくす特集番組。夏の特集では，外国から日本に入ってきた音楽がどのように今に受け継がれているのかを探った。冬の特集では，カーペンターズ，グラムロックなどについて徹底討論した。／出演：萩原健太，近田春夫／ゲスト：（8.22）石井竜也，（1.6）亀渕昭信／エンターテインメント番組部，NEP

『サカナクション・山口一郎“Night Fishing Radio”』

8.23／23:30～ 1:00
1. 2／22:20～ 0:00

最先端音楽カルチャーシーンを「サカナクション」のフロントマン・山口一郎のナビゲーションにより紹介する特集番組。世界のクラブシーンやダンスミュージックに精通するゲストを迎えクールで楽しいサウンドを紹介。また，音楽以外の分野で活躍する著名人ゲストを相手に，若者たちの未来創造のヒントとなる「音楽との関わり方」を語り合った。／出演：山口一郎（サカナクション），佐藤義春（レコードショップ代表），（8.23）片山正通（空間デザイナー），（1.2）阿部潤一（ファッションデザイナー）／エンターテインメント番組部，NEP

『坂本龍一　ニューイヤー・スペシャル』

1. 1／22:00～ 0:00

毎年元日に放送している，坂本龍一による番組。今回は，音楽を担当した映画「母と暮せば」の主演・吉永小百合，監督・山田洋次という豪華ゲストを招いてのスペシャルトークを行った。／出演：坂本龍一，吉永小百合，山田洋次／コメントゲスト：二宮和也（嵐）／エンターテインメント番組

部，NEP

『シュワルツコップ変奏曲』

12.29～31／ 7:20～ 9:20

20世紀が生んだ偉大な芸術家をテーマに，その人生と彼らが残した録音を，ゲストの話を聴きながら多角的にじっくりと紹介するシリーズ。15年度は生誕100年を迎えたソプラノ歌手・シュワルツコップに焦点を当て放送した。／司会：東涼子／ゲスト：河野克典（バリトン歌手），満津岡信育（音楽評論家）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『新春民謡列島2016』

1. 1／12:15～14:00

「ふれあいホール」にて公開収録。北海道新幹線やリオ五輪にちなんだ演出を軸にステージを構成，民謡界を代表する歌手11人が集い，楽しいトークと新春にふさわしい全国の民謡を放送した。／出演：藤堂輝明，早坂光枝，松田隆行，ゆかり，剣持雄介，寺島絵里佳ほか／司会：福田こうへい（演歌・民謡歌手），三輪秀香アナ／音楽・伝統芸能番組部

『生誕150年　日本人を魅了するシベリウス』

8.11～12／16:00～18:00
8.14／ 7:25～ 9:25

生誕150年を迎えたフィンランドの大作曲家・シベリウスの特集番組。舘野泉と吉松隆のトークを主軸に，代表作から珍しい小品まで，さまざまなタイプの作品を３回にわたって放送した。／出演：舘野泉（ピアニスト），吉松隆（作曲家）／音楽・伝統芸能番組部

『第14回　東京JAZZ』

9. 5／12:15～22:00

14回目の開催となった国際ジャズフェスティバル・東京JAZZ初日のもようを生放送。演奏直後のバックステージでのアーティストインタビューなど「生」にこだわった放送を展開した。／司会：村井康司，伊藤雄彦・鹿島綾乃アナ／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第84回日本音楽コンクール最終予選』

10. 5～ 9／ 7:25～ 9:20

第84回日本音楽コンクールの各部門の最終予選のもようを収録し放送した（作曲部門を除く）。声楽，トランペット，ピアノ，クラリネット，バイオリンの５部門。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第84回日本音楽コンクール本選』

11. 6，9～13／19:30～21:10

第84回日本音楽コンクール各部門の本選会のもようを収録し放送した。クラリネット，声楽，ピアノ，バイオリン，作曲，トランペットの６部門。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『第69回全日本学生音楽コンクール全国大会』

1.10／ 7:20～11:50

小学校から大学までの部門で競われる全日本学生音楽コンクール。各地区の代表者が横浜みなとみらいホールに集まり，全国大会が毎年行われる。その全部門のもようを抜粋で放送した。／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『特集オーディオドラマ「青き風吹く」』

1. 2／19:20～20:20

かつて日本列島の北の海は，大陸との間で人やモノが活発に往来する「青いハイウェイ」であった。古代の能登半島，浜育ちのたくましい少年と遠く西域からやってきた異国の老人の出会い。おりしも天平の世，奈良の都では貴族たちが，強い国づくりを急いでいた…。／作：相良敦子／音楽：菅野由弘／演出：藤井靖／出演：須賀健太，江守徹，加藤虎ノ介，竹下景子ほか／ドラマ番組部

『特集オーディオドラマ「昭和20年のベートーベン～焼跡に響いた第九～」』

8.15／21:00～22:00

昭和20年６月13日と14日の両日，東京・日比谷公会堂で「第九」が日本交響楽団（現・NHK交響楽団）によって演奏された。沖縄戦が終焉（しゅうえん）する10日前，音楽の殿堂・日比谷で「第九」は演奏され，２日間で6,000人近い聴衆が集まった。それは，亡くなった者への鎮魂のために，そして，生きる喜びを謳歌（おうか）するために演奏された。 ドラマは，史実をベースに若い男女のはかない出会いと別れを描く。敗戦間近の東京下町を舞台に描く，音楽を愛した一人の少女と青年の純粋で普遍的な愛の物語。／作：伴一彦／音楽：小六禮次郎／演出：小見山佳典／出演：倍賞千恵子，野波麻帆，吉見一豊，徳井優，金沢碧ほか／ドラマ番組部

『徳光和夫のふるさと民謡トーク2015』

8.21／14:00～15:45

各界で活躍する著名人たちの民謡との“意外な”つながりやリスナーからのリクエスト，更に徳光和夫が号泣したサプライズ演出も交え，盛りだくさんの内容で放送した。／出演：吉木りさ，林家たい平，U字工事，ねづっち／司会：徳光和夫／音楽・伝統芸能番組部

『年越しラジオマンジャック』

12.31／16:00～18:50，19:15～ 1:00

大みそかの年越し長時間生放送でリスナーとの一体感を演出してきた。定時『ラジオマンジャック』の一年間を振り返りつつ，著名ミュージシャ

ンがスタジオで生演奏を披露したり，ゲストが生でコントを演じたりのバラエティーに富む内容で，10代から70代まで幅広いリスナーに聴かれた。／出演：赤坂泰彦，時東ぁみ，門司肇，堂免一るこ，石山昭子／ゲスト：遠藤久美子，押尾コータロー，若山弦蔵／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『にっぽんの歌　こころの歌』

12.28～31／11:00～11:50

日本歌曲の第一人者である塚田佳男の案内で，４回にわたり，日本の童謡・唱歌・日本歌曲を，作曲家や作詞家，歌手のエピソードとともに紹介。番組のための新規スタジオ録音音源も交えて放送した。／司会：塚田佳男／ゲスト：中村健（テノール歌手），栗本尊子（メゾソプラノ歌手），幸田浩子（ソプラノ歌手）／音楽・伝統芸能番組部

『バイロイト音楽祭2015』

12.21／21:10～ 1:30
12.22／21:10～ 1:00
12.23／21:00～ 0:00
12.24／21:00～23:30
12.25／21:10～ 1:10
12.26／21:00～ 1:15
12.27／21:00～ 1:45

年末恒例の特集番組。15年は，ドイツのバイエルン放送協会が収録したワーグナーの楽劇の祭典「バイロイト音楽祭2015」の音源を使用し，７夜にわたってワーグナーのオペラを放送した。／第１夜・楽劇「トリスタンとイゾルデ」／第２夜・歌劇「ローエングリン」／第３夜・歌劇「さまよえるオランダ人」／第４夜・楽劇「ラインの黄金」（ニーベルングの指環・前夜祭）／第５夜・楽劇「ワルキューレ」（ニーベルングの指環・第一夜）／第６夜・楽劇「ジークフリート」（ニーベルングの指環・第二夜）／第７夜・楽劇「神々のたそがれ」（ニーベルングの指環・第三夜）／管弦楽：バイロイト祝祭管弦楽団／解説：北川千香子，吉田真／ゲスト：沼尻竜典／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『ポップ・リワインド90’ｓ　サマーナイト2015』

8.11～15／ 0:00～ 1:00

90年代に活躍した女性アーティストが女性の視点でトークおよび選曲をし，30代リスナーにむけて送る特集番組。／DJ：鈴木桃子，古内東子，かの香織，ショコラ，BONNIE PINK／エンターテインメント番組部，NEP

『松尾スズキの「うっとりラジオショー」vol.7』

8.22／22:00～23:00

松尾スズキが毎回「うっとり」をテーマに書き下ろすオリジナル脚本で構築するドラマ仕立てのバラエティー。第７回となる今回は，ゲストに清水ミチコを迎え，ウイットに富んだ脚色・演出で，虚構のラジオスタジオを舞台にパロディーソングやオリジナル朗読劇などを繰り広げた。／出演：松尾スズキ，清水ミチコほか／エンターテインメント番組部，NEP

『真夏の夜の偉人たち』

8.10～14／21:10～23:00

『真冬の夜の偉人たち』

1. 4～ 8／21:10～23:00

季刊特番として夏と冬の２回，５夜連続で放送される音楽ジョッキー番組。各界の著名人が敬愛してやまない音楽家を取り上げ，自由な選曲で紹介した。／出演：（真夏）清水ミチコ，村松崇継，柴門ふみ，中川ヨウ，関川夏央，加賀美幸子，黒崎めぐみアナ，（真冬）サリナ・ジョーンズ，小川隆夫，内田春菊，緒方恵美，島袋寛子，山本容子／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『真夏の夜のプロレス女子会』

8. 8／22:15～ 0:00

プロレス好きな女子・通称「プ女子」を特集した生放送。プロレス好きタレントたちがその魅力について激論を交わし「萌え」ポイントを紹介。選手のコメントとともに入場曲を紹介した。／司会：清野茂樹／出演：倉持明日香（AKB48），豊本明長（東京03），馬場園梓（アジアン），広く。（イラストレーター），光浦靖子（オアシズ），美保純／コメント出演：飯伏幸太，オカダ・カズチカ，潮崎豪，棚橋弘至，男色ディーノ，豊田真奈美，永田裕志，中邑真輔，B×Bハルク，本間朋晃，真壁刀義，丸藤正道／エンターテインメント番組部，NEP

『まろのSP日記　第13集～城下町・金沢編～』

8.21／15:45～17:45

SP時代の名盤・名演を紹介し，シリーズ特番として定着した『まろのSP日記』。第13集は金沢市にある金沢蓄音器館で公開収録を実施。珍しい蓄音器の聞き比べや，浜松にないSP盤を紹介。ゲストには地元オーケストラアンサンブル金沢のメンバーを迎え，アンサンブルを披露した。／出演：篠崎史紀，八日市屋典之（館長），大河内惇アナ，アビゲイル・ヤング（Vn），ルドヴィート・カンタ（Vc），黒瀬恵（Org）／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『やしろと又吉　ひとりの夜に』

8.22／23:00～ 1:00

お笑い芸人・又吉直樹（ピース）とマンボウやしろが，仕事，恋愛，結婚問題や家庭などでさまざまなストレスを抱えながらもギリギリのラインで頑張るアラサー世代を，励まし，応援する番組。笑いあり，愚痴あり，さらにゲストの素敵な生演奏も交えて，魅力的に紹介した。／司会：又吉直樹，マンボウやしろ／ゲスト：山口隆（サンボマスター）／エンターテインメント番組部

『ヨーロッパ夏の音楽祭』

8.10～14／19:30～21:10

ヨーロッパ夏の音楽祭から注目の演奏を，５夜にわたり海外の放送局の音源で放送した。／「ルガーノ音楽祭」「ウェストコーク室内楽フェス」「ベルゲン国際音楽祭」「シュヴェチンゲン音楽祭」「グラナダ国際音楽祭」／司会：柴辻純子／ゲスト：堀米ゆず子，澤和樹，新田ユリ，小菅優，福中冬子／音楽・伝統芸能番組部，NEP

『吉井和哉のYOSHII FUNK Jr. Show』

8.16／23:30～ 1:00

THE YELLOW MONKEYのボーカルとして一世をふうびして以来，洋楽から昭和歌謡まで，あらゆるジャンルの音楽に精通し数々の名曲を生み出してきた吉井和哉。彼のルーツとなった音楽を紹介しながら，自らが生み出す音楽との関連性やエピソードなどを語った音楽トーク番組。／出演：吉井和哉／エンターテインメント番組部，NEP

『吉田秀和が語ったベートーベン』

8.17～20／14:00～15:55

12年に逝去した音楽評論家・吉田秀和さんの長寿番組『名曲のたのしみ』から，リクエストの多かったシリーズ「ベートーベン・その音楽と生涯」（88.4～91.2，全107回）を再構成して放送。ベートーベンのおなじみの名曲名演とともに，往年の名解説を届けた。／音楽・伝統芸能番組部

８Kスーパーハイビジョン

８Kスーパーハイビジョンパブリックビューイング『きゃりーぱみゅぱみゅスーパーハイビジョン・ライブ～スウイートパウダールーム～』

15年 7月～16年 3月

（のど自慢予選会場／那須塩原市黒磯文化会館，鳥栖市民文化会館など，全国19か所）

上映会　6分

NHK放送センター101スタジオに設置した「巨大なパウダールーム」を舞台に，きゃりーぱみゅぱみゅがスペシャルライブを開催。ドレッサーやメイクアイテムが飾られた色鮮やかなステージ上では，香水瓶やパフをイメージした独創的な衣装のダンサーたちが駆け巡り，きゃりーぱみゅぱみゅはヒットナンバー８曲を披露した。８Kカメラ４台を使用した他，クレーンカメラにも８Kカメラを設置し，500人の観客とステージが一体となった躍動感にあふれるライブ映像を収録。８Kの魅力を最大限に生かしたコンテンツとなった。／エンターテインメント番組部，NEP

８Kスーパーハイビジョンライブパブリックビューイング『第66回NHK紅白歌合戦』

12.31／19:15～23:45

（横浜赤レンガ倉庫シアター，イオンシネマ幕張，京都放送局，放送博物館新設８Kシアター）

ライブ上映会　265分

年末恒例の『NHK紅白歌合戦』のもようを国内４か所のライブビューイング会場で生上映。５台の８Kカメラで撮影した高精細映像と22.2チャンネルの超立体音響により，会場の熱気や臨場感を余すところなく伝えた。16年１月下旬以降は，NHKスタジオパークや京都放送局の常設モニターで，10分間の名場面コンテンツを随時上映。／制作局（企画・開発），エンターテインメント番組部，NEP